SANDEN
Delivering Excellence

サンデン 自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機

エコキュート

取扱説明書

パワフルシャワー型

フルオートタイプ

＜角型＞

EBS-KP37QTA3

貯湯ユニット　：EB-KP37QTA3
ヒートポンプユニット　：EB-KP45HPA2

EBS-KP46QTA3

貯湯ユニット　：EB-KP46QTA3
ヒートポンプユニット　：EB-KP60HPA2

＜薄型＞

EBS-UP46QTA

貯湯ユニット　：EB-UP46QTA
ヒートポンプユニット　：EB-UP60HPA

- このたびはサンデン自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機“エコキュート”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」▶4〜7ページを必ずお読みください。**
  お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店などの記入を確かめてから、大切に保管してください。

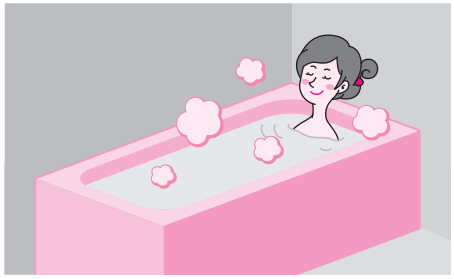
サンデン株式会社

こんなことができます。

おふろにお湯をはりたいとき

ふろ自動 ▶18ページ

自動でお湯をはります。



おふろのお湯を温めたいとき

高温たし湯 ▶23ページ

熱いお湯をたします。

追いだき ▶22ページ

お湯を温め直します。
おふろのお湯は増やしません。

おふろのお湯をぬるくしたいとき

たし水 ▶23ページ

水をたします。

おふろのお湯を増やしたいとき

たし湯 ▶23ページ

設定温度のお湯をたします。

来客などでたくさんのお湯が必要になったとき

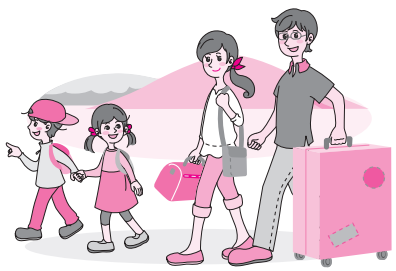
沸き増し ▶24ページ

タンクのお湯を満タンまで沸き上げます。

旅行などでお出かけするとき

沸き上げ休止 ▶30ページ

留守の間、沸き上げを休止します。

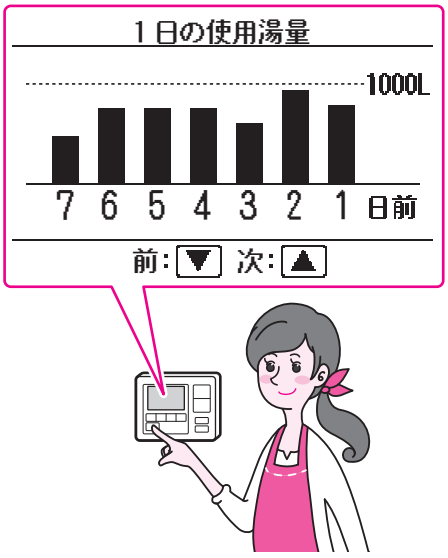


もっと節約したいとき

エコ確認

▶25ページ

使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認できます。



もくじ

：リモコンのボタンまたは機能名称です。

ページ

ご使用の前に

安全上のご注意……4
上手な使いかた……8
エコキュートのしくみ……9
各部の名前と働き……10

基本の使いかた

給湯
お湯を使う……給湯温度 16

おふろ
おふろにお湯をはる……ふろ自動 18
おふろ予約をする……ふろ予約 20
おふろの温度と湯量を設定する……ふろ温度 ふろ湯量 21
お湯を温め直す……追いだき 22
水をたす／お湯をたす……たし水 たし湯 高温たし湯 23

タンク
タンクのお湯がたりなくなったら……沸き増し 24

便利な使いかた

リモコン
使ったお湯の量などを確認する……エコ確認 25
おふろと台所で通話する……通話 26
チャイルドロックを使う……27

タンク
昼間の沸き上げを休止する……昼間休止 28
昼間の沸き上げを制限する……29
不在時の沸き上げを休止する……30
タンクの沸き上げかたを選ぶ……タンク湯量 31

設定変更

各種設定
明るさ、音量などを変更する……32
ふろ自動、保温運転の設定をする……33

必要なときに

お手入れ……ふろ配管洗浄 34
点検をする……37
初期設定を行う……38
電力契約を選ぶ／日時を設定する……39
凍結のおそれがあるとき／停電したとき……40
断水したとき／非常用水として使うとき……41
1ヵ月以上使用しないとき……42
仕様……51
保証とアフターサービス……53
お客様サービス受付センターのご案内……54
据付けについて……55

故障かな？と思ったら 45ページ

よくあるご質問 裏表紙

必ずお守りください

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。

⚠ 警告

やけどや感電を
防ぐために
お守りください。

ご使用時は

禁止

熱湯や熱くなる部分に触れない。
（やけどの原因）
- 給湯時は、じゃ口（湯水混合水栓）に触れない。
- 非常用水を使うときは、お湯に触れない。

▶41ページ

使い始めは、しばらくお湯に触れない。
（やけどの原因）
空気の混ざった熱いお湯が飛び散ることがあります。
特に朝の使い始めはご注意ください。

必ず実施

お湯の温度を確認する。
（やけどの原因）
- 入浴時やお湯を使うときは、まず湯温を確かめる。
- 給湯の設定温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確かめる。

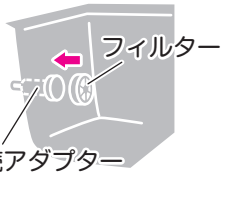
停電中および停電復帰後にお湯を使うときは、湯温を確かめる。
（やけどの原因）
湯温調節ができずに、高温のお湯が出ることがあります。

入浴するとき

禁止

ふろ接続アダプター（循環口）は、手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない。
（やけどの原因）
熱いお湯が出ることがあります。

ふろ接続アダプター（循環口）のフィルターがゆるんだり、外れたまま入浴しない。
（髪の毛が吸い込まれるなど、思わぬ事故の原因）
特にお子様にはご注意ください。



異常・故障時には直ちに使用を中止する

必ず実施

〈異常・故障例〉
- **沸き上げ運転中以外に逃し弁から水が漏れる。**
- **本体、配管から水が漏れる。**
- **漏電しゃ断器が自動的に「OFF」になる。**
- **こげ臭いニオイがしたり、異常な音や振動がする。**

（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）
すぐに貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「OFF」にして、お買い上げの販売店またはお客様サービス受付センターにご相談ください。

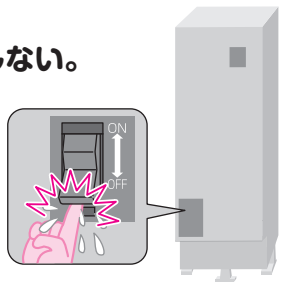
EQFSDN-006

⚠ 警告

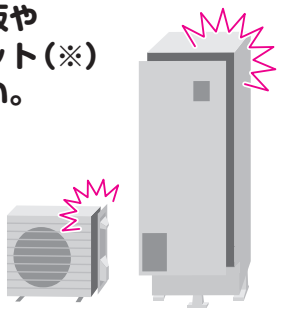
お手入れや点検時は

禁止

漏電しゃ断器は、ぬれた手で操作しない。
（感電の原因）



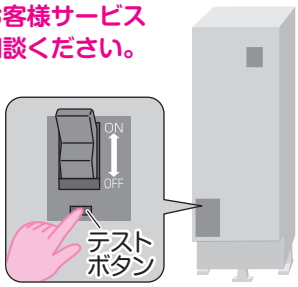
貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニット（※）のカバーを開けない。
（感電の原因）



貯湯ユニットの排水時や逃し弁の点検時は、排水口、排水管、排水ホース（黒）、逃し弁（レバー以外）に触れない。
（やけどの原因）

必ず実施

漏電しゃ断器は、作動することを定期的に確認する。 ▶37ページ
（漏電のときに感電や火災の原因）
作動しないときはお客様サービス受付センターにご相談ください。

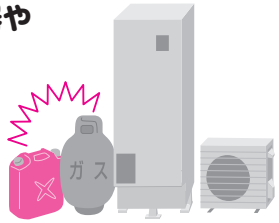


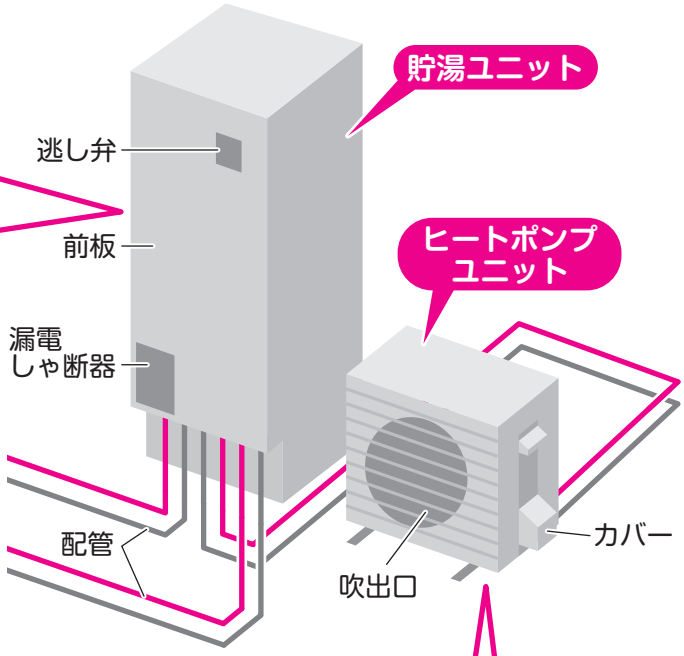
ユニットの

禁止

配管に触れない。
（やけどの原因）

近くにガス類の容器や引火物を置かない。
（万一ガスが漏れて、ユニットの周囲にたまると、発火の原因）





据付けや修理など

禁止

据付けは自分でしない。
（水漏れや感電・火災などの原因）

分解や修理・改造をしない。
（感電や火災の原因）

必ず実施

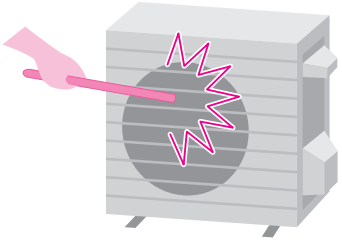
アース工事がされていることを確認する。
（不完全な場合は感電の原因）

お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

ヒートポンプユニットの

禁止

吹出口に指や棒などを入れない。
（けがの原因）
ファンが高速回転していることがあります。



※水抜き作業の場合を除く。 ▶42～44ページ

必ずお守りください

安全上のご注意

⚠ 注意

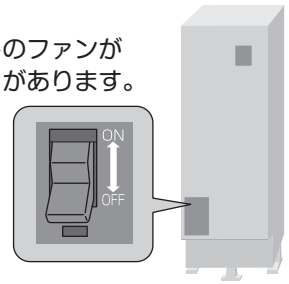
お手入れ時や点検時は

禁止

水洗いはしない。
（漏電によって感電や火災の原因）

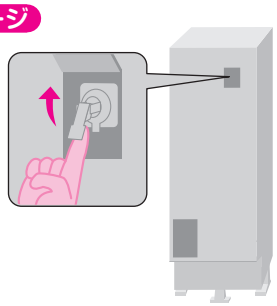
必ず実施

漏電しゃ断器を「OFF」にする。
（けがの原因）
ヒートポンプユニットのファンが高速回転していることがあります。



お手入れや点検の後は、漏電しゃ断器と逃し弁の点検口を閉じる。
（雨やゴミが入ると、漏電や感電の原因）

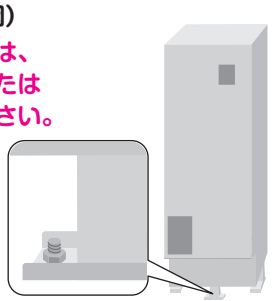
逃し弁は、作動することを定期的に確認する。 ▶37ページ
（逃し弁が正しく作動しないと、水漏れの原因）
作動しないときは、お客様サービス受付センターにご相談ください。



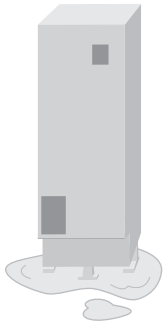
据付け後は、次のことを確認する

必ず実施

貯湯ユニットの脚が床面に固定されていること。
（転倒によるけがの原因）
固定されていない場合は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。



貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること。
（水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因）
お買い上げの販売店または専門業者にご確認・ご依頼ください。

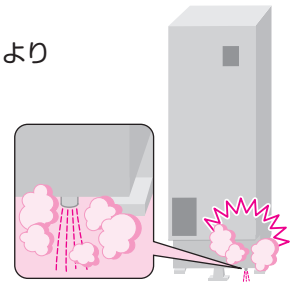


配管の保温工事を確認する。
（配管が凍って破損すると、やけどや水漏れの原因）
お買い上げの販売店または専門業者にご確認・ご依頼ください。

貯湯ユニットからは

禁止

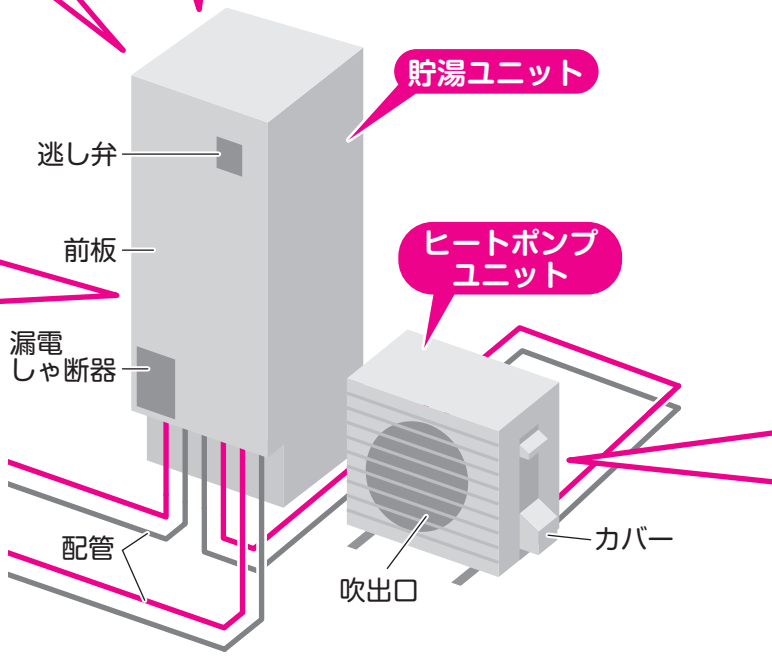
熱湯を直接排水しない。
（やけどの原因）
じゃ口（湯水混合水栓）よりお湯を出しきってから排水してください。



1ヵ月以上使用しないときは

必ず実施

貯湯ユニット、ヒートポンプユニット、配管の水抜きを行う。
（長期間使用しないと水質が変化し、飲用すると健康を害するおそれ）



けがや水漏れを
防ぐために
お守りください。

⚠ 注意

そのまま飲用しない

禁止

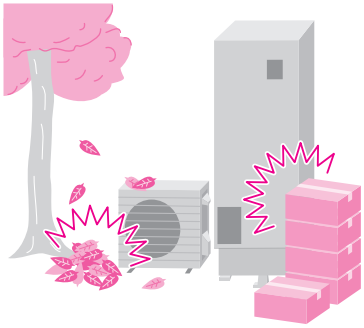
長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。
飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、やかんなどで沸騰させてからにしてください。

- ●必ず水質基準に適合した水を使用してください。
- ●固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに、直ちに点検を依頼してください。
- ●熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。

ユニットの周辺には

必ず実施

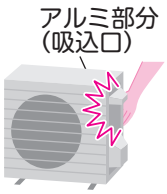
物を置いたり、落ち葉などがたまらないようにする。
（虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）



ヒートポンプユニットは

禁止

アルミ部分には触れない。
（手を切る原因）

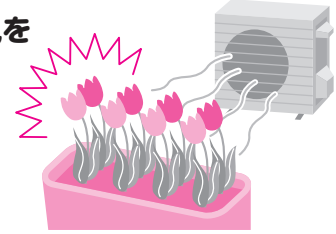


上に乗ったり、物を載せたりしない。
（ベランダなど高いところに設置している場合、落下や転倒による、けがの原因）

近くにぬれて困るものを置かない。
（沸き上げ時はドレン排水口から結露水が出て、汚損や故障の原因）

据付台が破損したまま放置しない。
（落下や転倒によるけがの原因）

動植物に直接風をあてない。
（動植物に悪影響を及ぼす原因）



〈使用上のご注意〉

水道水を使用する。
必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
水道水であっても硬度が特に高い地域での使用は避けてください。
また、井戸水、地下水、温泉水は使用しないでください。
水質によっては貯湯ユニットとヒートポンプユニットの寿命が通常より短くなることがあります。

一般家庭の使いかた以外で使用しない。
能力不足や思わぬ電気料金がかかったり、製品の性能・品質低下や、寿命が短くなることがあります。

硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤、おふろの洗剤や、温泉のお湯を使用しない。
貯湯ユニットや配管が故障し、水漏れするおそれがあります。入浴剤・洗剤を使用する場合は、表示ラベルをご覧になり、注意書きにしたがってください。

貯湯ユニットの水抜きをしない場合、漏電しゃ断器を「ON」にしておく。
冬季の場合、配管が凍結し、水漏れすることがあります。

リモコンの時刻を確認する。
リモコンの時刻が大幅にずれていると、昼間の沸き上げ運転が増えることがあります。

夜間時間帯にお湯を使う場合は注意する。
エコキュートは、主に夜間時間帯に沸き上げます。
この時間帯にお湯を使うと昼間の沸き上げ運転が増えることがあります。

上手な使いかた

●タンクのお湯がたりなくなりそうなときは、

沸き増し でお湯を沸かしましょう。 ▶24ページ

●その日に使うお湯の量が十分な場合は、

昼間休止 で昼間の沸き上げを停止させましょう。

▶28ページ

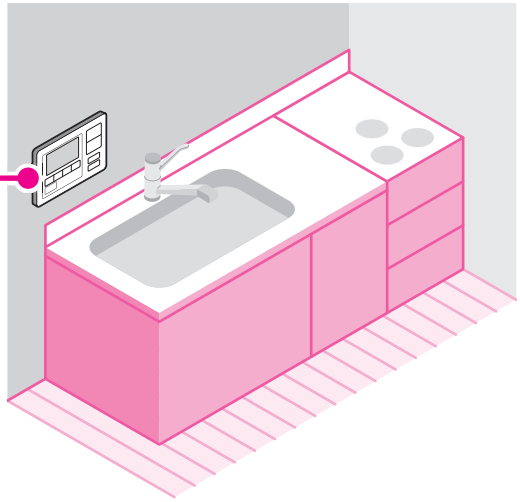
●旅行などで不在になるときは、

メニュー 戻る の「沸き上げ休止」を設定しましょう。

▶30ページ

●もっと節約したいときは、

エコ確認 で使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認してみましょう。 ▶25ページ



●おふろは、

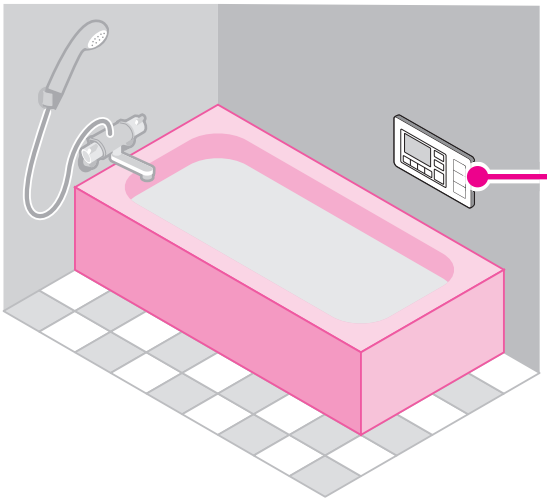
時間をあけずに入りましょう。

●お湯は、

こまめに止めて上手に使いましょう。

シャワーで

台所で



●すぐにおふろのお湯を温めたいときは、

「追いだき」より「高温たし湯」がすばやく温まり、省エネにつながります。 ▶23ページ

エコキュートのしくみ

ヒートポンプユニット

お湯を

つくる

ヒートポンプユニットで、水をお湯に「沸き上げ」ます。

貯湯ユニット

お湯を

ためる

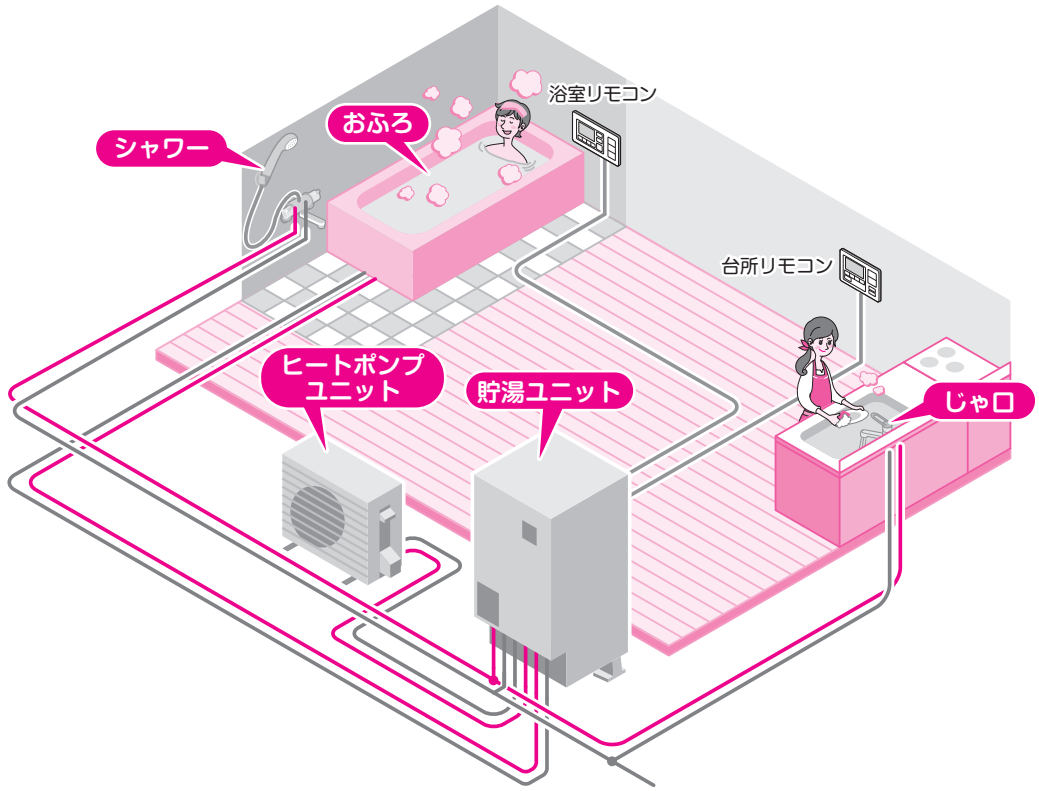
「沸き上げ」たお湯を、貯湯ユニットのタンクにためます。

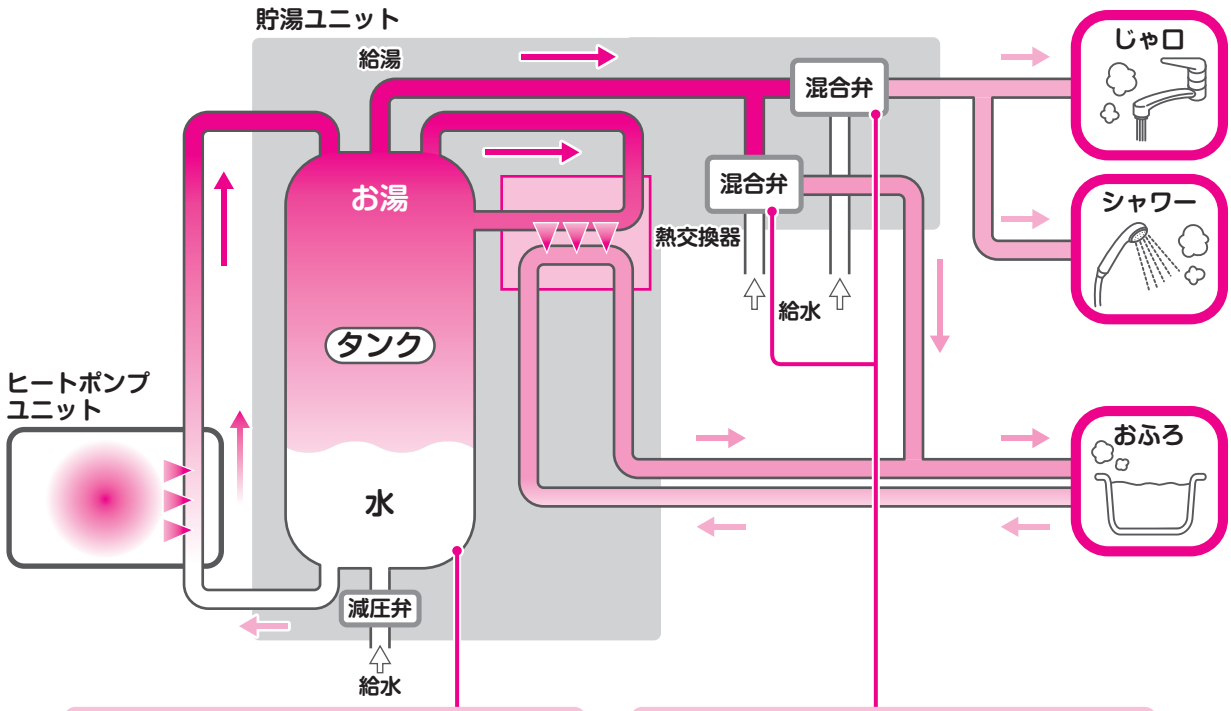
じゃ口、シャワー、おふろ

お湯を

つかう

タンクにためておいたお湯を使います。





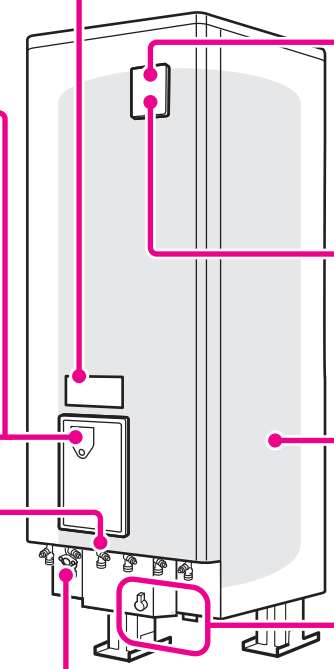
使ったお湯の分だけタンクに給水されるので、タンク内は常にお湯(水)で満たされています。

タンクのお湯と水道からの水を混ぜることで、リモコンで設定された温度のお湯をつくります。

各部の名前と働き

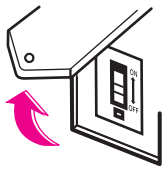
貯湯ユニット　お湯をためておきます。

■角型の場合



機種名

漏電しゃ断器

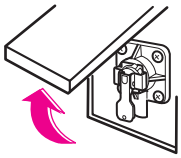


漏電したときに電気の流れを自動的にしゃ断します。
▶37ページ

点検口(上)

逃し弁の操作や点検をするときに開けます。

逃し弁



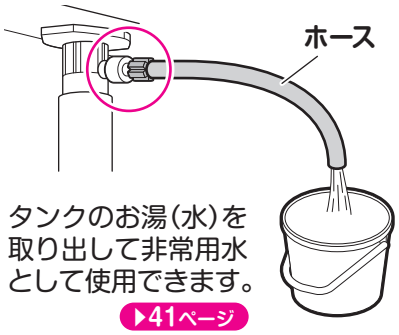
沸き上げ時、タンク内の圧力上昇を防ぎます。
▶37ページ

点検口(下)

漏電しゃ断器のON／OFFや点検をするときに開けます。
ネジを回して開けます。

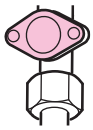
タンク

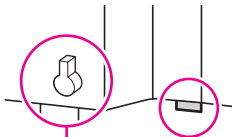
非常用取水栓



タンクのお湯(水)を取り出して非常用水として使用できます。
▶41ページ

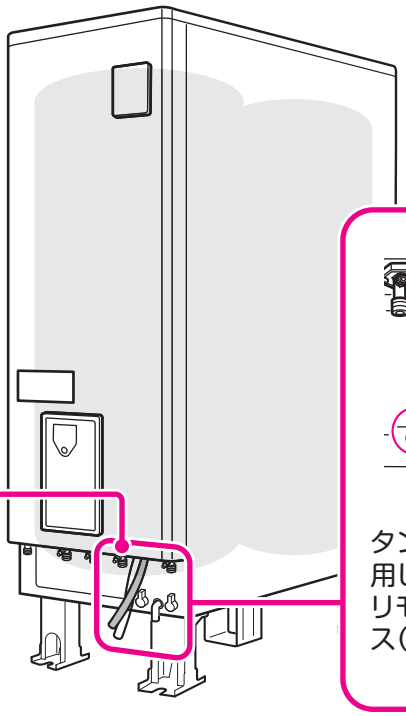
給水フィルター



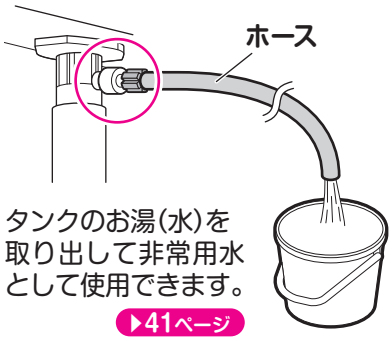


タンク内のお湯(水)を排水するときに使用します。
リモコンの「沸き上げ」点灯中は排水口から徐々にお湯(水)が出ます。
▶36ページ

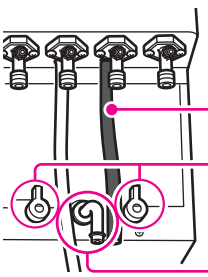
■薄型の場合



非常用取水栓



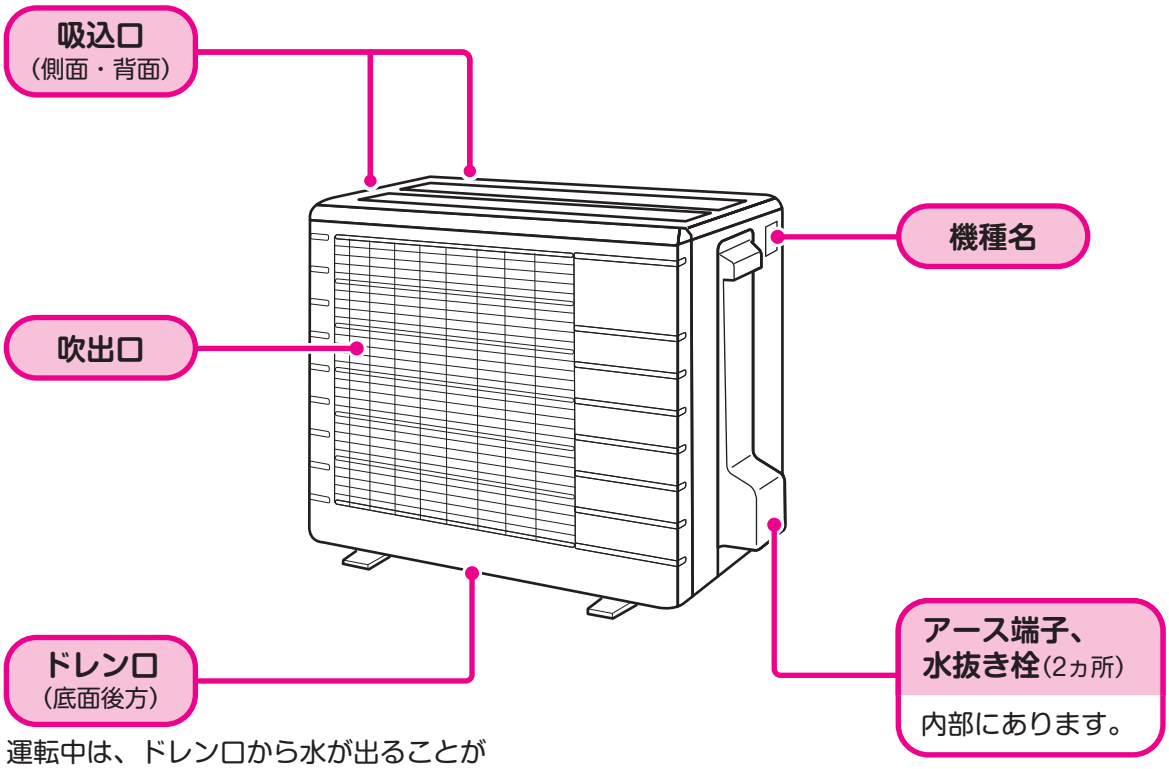
タンクのお湯(水)を取り出して非常用水として使用できます。
▶41ページ



タンク内のお湯(水)を排水するときに使用します。
リモコンの「沸き上げ」点灯中は排水ホース(黒)から徐々にお湯(水)が出ます。
▶36ページ

ヒートポンプユニット

大気の熱を利用して、お湯を作ります。



運転中は、ドレン口から水が出ることがあります。(故障ではありません。)

各部の名前と働き

台所リモコン

マイク
通話するときに使います。
(リモコン左部の小さい穴)

スピーカー
音声やメロディー、アラーム音などが出ます。

ふろ自動ボタン
設定した温度と湯量でおふろにお湯をはります。
▶18ページ

通話ボタン
浴室リモコンと通話できます。
▶26ページ

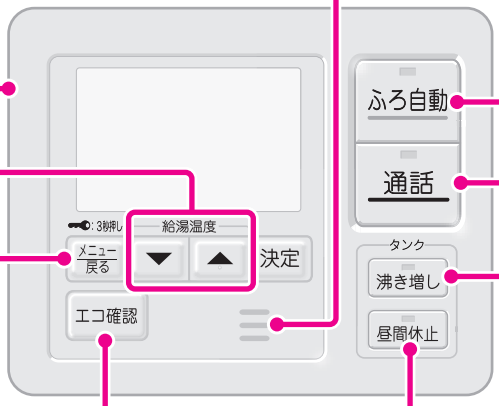
給湯温度設定ボタン
シャワーやじゃ口の温度を設定します。
▶16ページ

沸き増しボタン
すぐにタンクのお湯を沸かすときに使います。
▶24ページ

チャイルドロックボタン
約３秒間押すと設定できます。
▶27ページ

エコ確認ボタン
使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認できます。
▶25ページ

昼間休止ボタン
昼間時間帯、リビング時間帯の沸き上げを停止させるときに使います。
▶28ページ



メニューボタン
メニューを表示します。

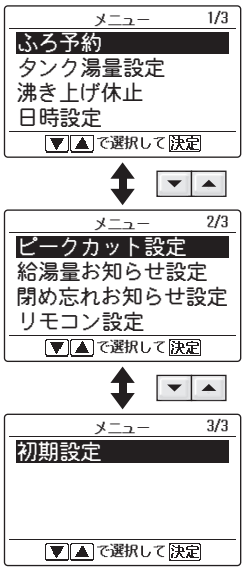
<メニュー項目の選びかた>

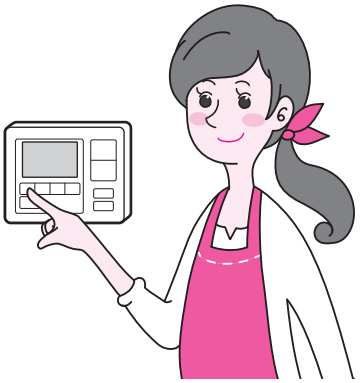
▼ ▲ で項目を選び、

決定 を押す。

●約30秒間操作をしないと、通常表示に戻り、設定内容は変更されません。

<台所リモコン>

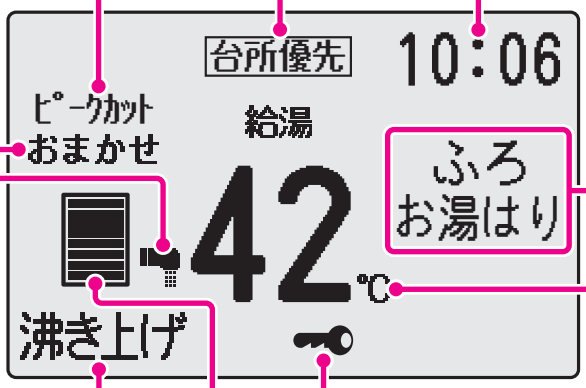




台所リモコンの画面表示

■下記の画面は一例です。
画面表示の詳細は、各説明のページを参照してください。

- リモコンやお湯を使っていないときは、約30秒後にバックライトが消灯します。消灯するまでの時間は変更できます。▶32ページ



ピークカット表示
ピークカット設定をしているときに表示します。
▶29ページ

タンク湯量設定表示
現在設定中のタンク湯量設定を表示します。
▶31ページ

給湯表示
シャワーやじゃ口でお湯を使っているときに表示します。
▶17ページ

沸き上げ表示
タンクの沸き上げ運転中に表示します。

優先表示
給湯温度を変更できるリモコンが表示されます。
▶16ページ

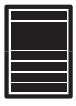
時計表示

お湯はり表示
おふろにお湯はりしているときに表示します。
▶18ページ

給湯温度表示
シャワーやじゃ口の設定温度を表示します。
▶16ページ

チャイルドロック表示
チャイルドロック設定中に表示します。
▶27ページ

<タンクの残り湯量表示> 42℃のお湯が使える量を表示します。 （単位：L）

表示							
タンクの残り湯量	約0～50	約50～100	約100～200	約200～300	約300～400	約400以上	満タン

- 使えるお湯の量が400Lを下回ると から に表示が変わるため、表示上は、少しお湯を使っただけで残り湯量が半分に減ったように見えます。
- お湯を使っていなくても、追いだきや保温をしたとき、また放熱によって、残り湯量が減ることがあります。

各部の名前と働き

浴室リモコン

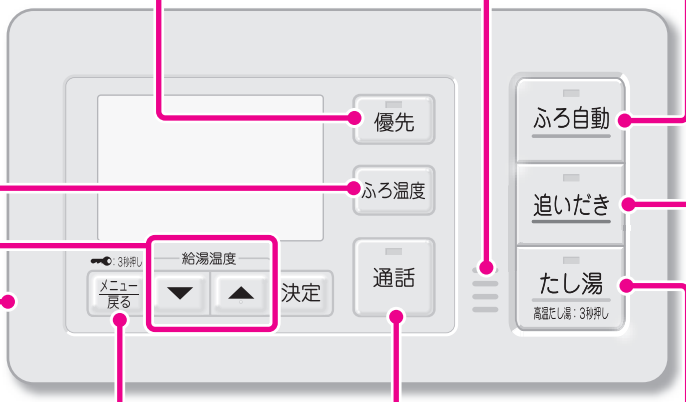
ふろ温度設定ボタン
おふろの温度を設定します。
▶21ページ

優先ボタン
給湯温度を設定できるリモコンを切り換えます。
▶16ページ

スピーカー
音声やメロディー、アラーム音などが出ます。

ふろ自動ボタン
設定した温度と湯量でおふろにお湯をはります。
▶18ページ

給湯温度設定ボタン
シャワーやじゃ口の温度を設定します。
▶16ページ



追いだきボタン
おふろを温め直します。
▶22ページ

マイク
通話するときに使います。
(リモコン左部の小さい穴)

たし湯ボタン
おふろにお湯をたします。
▶23ページ

チャイルドロックボタン
約3秒間押すと設定できます。
▶27ページ

通話ボタン
台所リモコンと通話できます。
▶26ページ

高温たし湯ボタン
約３秒間押すと、おふろに高温のお湯をたします。
▶23ページ

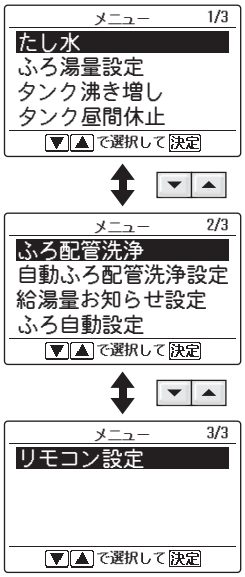
メニューボタン
メニューを表示します。

＜メニュー項目の選びかた＞

▼▲ で項目を選び、

決定 を押す。

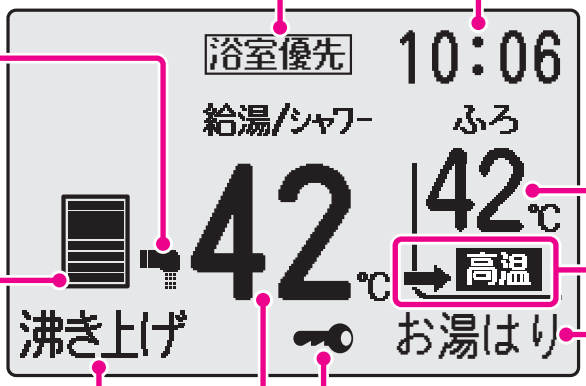
- 約30秒間操作をしないと、通常表示に戻り、設定内容は変更されません。



浴室リモコンの画面表示

■下記の画面は一例です。
画面表示の詳細は、各説明のページを参照してください。

- リモコンやお湯を使っていないときは、約30秒後にバックライトが消灯します。消灯するまでの時間は変更できます。▶32ページ



優先表示
給湯温度を変更できるリモコンが表示されます。
▶16ページ

給湯表示
シャワーやじゃ口でお湯を使っているときに表示します。
▶17ページ

タンクの残り湯量表示
42℃のお湯が使える量を表示します。
▶13ページ

沸き上げ表示
タンクの沸き上げ運転中に表示します。

給湯温度表示
シャワーやじゃ口の設定温度を表示します。

時計表示

ふろ温度表示
おふろの設定温度を表示します。
▶21ページ

お湯(水)を入れているときや循環させているときに表示します。

高温 おふろの設定温度より高い温度のお湯が出ているときに表示します。

お湯はり表示
おふろにお湯はりしているときに表示します。
▶18ページ

チャイルドロック表示
チャイルドロック設定中に表示します。
▶27ページ

お湯を使う

給湯温度

シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。

台所リモコン

浴室リモコン

優先リモコンを切り換えます。

1 操作するリモコンに優先表示があることを確認する

給湯温度は優先表示のあるリモコンで設定できます。

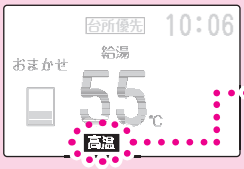
優先表示の切換えは

浴室リモコンの 優先 で行ってください。

- 台所リモコンで給湯温度を上げると、浴室でシャワーを使用するときに熱いお湯が出て、やけどをするおそれがあります。入浴中は、浴室リモコンを優先にしてください。

2 ▼▲で温度を設定する

設定範囲
水、37℃～50℃、55℃、60℃



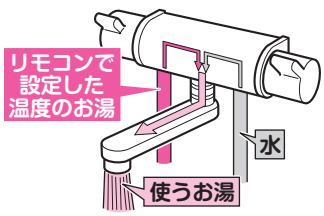
55℃以上で表示
設定温度が高いことをお知らせします。

- 「水」を選んだ場合、水道水と同じ温度になります。

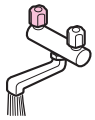
じゃ口（湯水混合水栓）について

- じゃ口は、お湯と水を混ぜて温度を調節できる「湯水混合水栓」をご使用ください。
- 浴室では、温度調節レバーで温度が調節できる「サーモスタット式混合水栓」をおすすめします。

■湯水混合水栓のしくみ

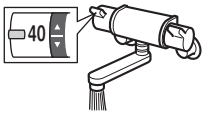


■湯水混合水栓の種類

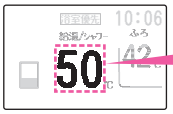


2バルブ式
2つのハンドル（お湯と水）で温度と湯量を調節します。

シングルレバー式
1つのレバーで温度と湯量を調節します。



サーモスタット式
温度調節レバーでお好みの温度に調節します。



リモコンの設定温度はレバーより5℃～10℃高くする

リモコンの設定温度も「40℃」の場合、カランからは40℃よりぬるいお湯が出ます。

やけどに注意してください

- 使用前に湯温を確かめてください。
- 設定温度を変更する前に、他のじゃ口でお湯を使用していないことを確認してください。
- 次のような場合、お湯の量が少なくなったり、お湯の温度が上下する場合があります。
  - お湯はりやたし湯、高温たし湯、たし水と同時に給湯を行ったとき
  - お湯を出したり止めたりを繰り返したとき
  - 他のじゃ口を開いたとき
  - 沸き上げ中にお湯を使用したとき
  - 水道の圧力が変動したとき
  - シャワーを確実に止めずに再びシャワーを出したとき
  - シャワー流量を変えたとき

■給湯中の画面表示について

給湯表示

台所や浴室でお湯を出していると「給湯表示」が表示されます。

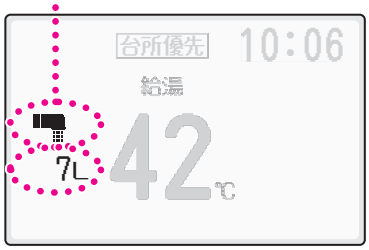
●じゃ口の開きかたが少ないと、お湯が出ない場合があります。
お湯の量を増やして、「給湯表示」を表示させると、お湯が出ます。

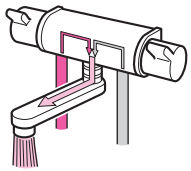
給湯量お知らせ表示

エコキュートから出たお湯の積算量を表示します。

●表示の「入」「切」が設定できます。（初期設定：入）

●リモコンごとに設定できます。





給湯量お知らせ表示は、水と混合している場合でも、お湯側だけの流量を表示します。

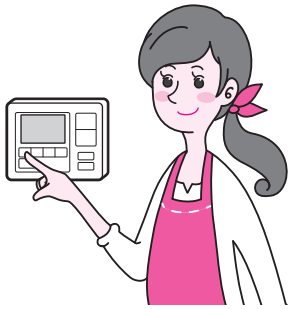
設定方法

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **給湯量お知らせ設定** を選び、決定

3 ▼ ▲ で **入** **切** を選び、決定

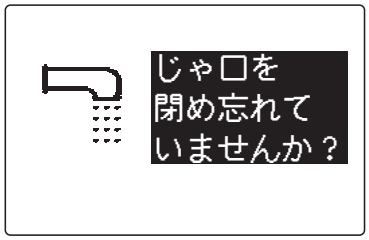
●「切」にすると、給湯量は表示せず、給湯表示のみ表示します。



■じゃ口閉め忘れお知らせについて

シャワーやじゃ口をしっかり閉めていないとき（少量で流れ続けているとき）に、リモコンでお知らせします。

●お知らせ機能の「入」「切」が設定できます。（初期設定：切）

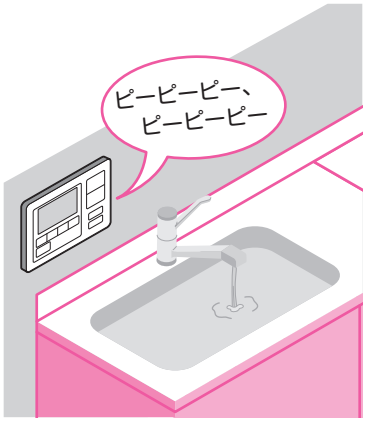


設定方法 台所 リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **閉め忘れお知らせ設定** を選び、決定

3 ▼ ▲ で **入** **切** を選び、決定



お知らせ

●給湯温度が「水」設定時は、少量で流れ続けていても、お知らせしません。

●お湯の量がごく少量の場合や不安定な場合は、検知できないことがあります。

お知らせ

●シャワーやじゃ口は同じ温度で給湯します。

●タンク内のお湯の温度によっては、設定された温度のお湯が出ない場合があります。

●配管に水が残っている場合は、すぐにお湯が出ません。

●給湯温度は、エコキュートから出るお湯の温度です。配管で放熱するため、じゃ口では温度が低くなることがあります。

お願い

●お湯の勢いが弱い場合は、給湯の設定温度を上げて、水と混ぜてご使用ください。

おふろにお湯をはる

ふろ自動　おふろに自動でお湯をはります。
お湯はり完了後は、お湯の温度と湯量を自動で保ちます。

台所リモコン

浴室リモコン

1　ふろ自動 **を押す**

お湯はりをします。
おふろの栓は
しましたか？

▼

＜浴室リモコン＞　＜台所リモコン＞

⋮

おふろが沸きました。

●お湯はりが完了すると
メロディーと音声で
お知らせします。

▼

＜浴室リモコン＞　＜台所リモコン＞

お湯はりが完了し、保温運転になると表示します。

●お湯の温度と湯量を自動で保ちたくないときは「ふろ自動」を押して、「ふろ自動」ランプを消灯させてください。

■途中で停止したいとき

「ふろ自動」をもう一度押す。

こんなときはお湯はりの時間が長くなります

- ●お湯はり中にじゃ口からお湯を出したとき
- ●おふろが２階以上に設置されている場合

こんなときは温度・湯量が設定どおりにならないことがあります

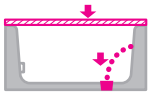
- ●お湯はり中におふろの温度・湯量を変えたとき
- ●ふろ接続アダプター（循環口）より下に残り湯がある状態でお湯はりをしたとき
- ●お湯はりが完了する前に入浴したとき
- ●ふろ自動運転中にジェットバスを使用したとき
- ●お湯はり中にじゃ口からお湯（水）を入れたり、おふろからお湯をくみ出したとき

お知らせ

- ●屋外温度が低い場合には凍結防止運転を行います。ふろ接続アダプター（循環口）からふろ配管の水が出ることがあります。
- ●ふろ自動運転終了後、再度ふろ自動運転を行うと湯量が少し上昇します。
（おふろの残り湯量が設定湯量より多い場合でも、湯量が少し上昇します。）
- ●ふろ自動運転を長時間行うと、タンク内の湯温が下がります。湯切れにご注意ください。
- ●保温運転はタンク内のお湯の熱を利用します。
お湯を使ったときと同じように、タンクの残り湯量が減ることがあります。

■お湯はり手順　準備から入浴まで、おふろに入るときの手順です。

1 準備
おふろの栓をして、ふたをする



- 台所からお湯はりするときは、栓を忘れないよう特にご注意ください。
- お湯の温度を保つため、ふたをしましょう。

▶おふろを沸かし直すとき

「追いだき」または「ふろ自動」を押す。

▶前日の残り湯を沸かし直すとき

ふろ接続アダプター（循環口）が水面に出ないくらいまで残り湯を減らしてから「ふろ自動」を押す。

- 残り湯をそのまま沸かし直すと、昼間の沸き上げ運転が多くなり、電気代が高くなる場合があります。残り湯を減らすと経済的です。

2 お湯はり

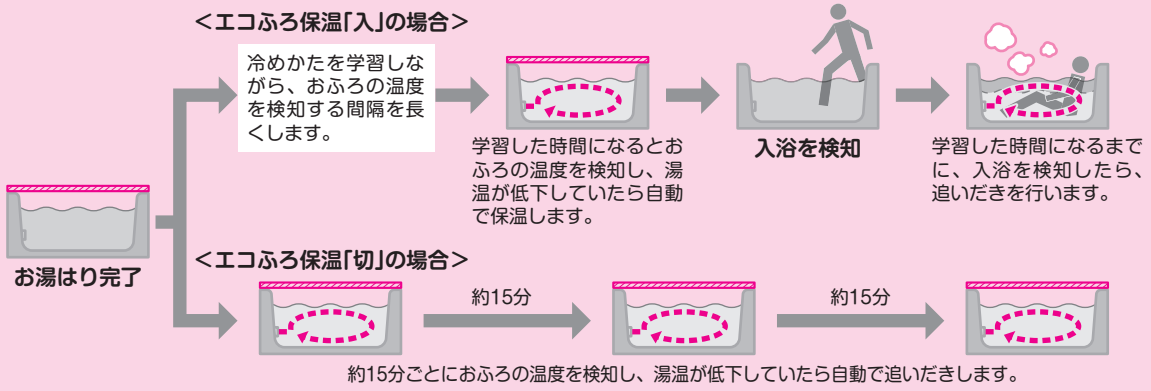
を押して、おふろにお湯をはる ▶18ページ

■おふろの温度と湯量を変更するときは ▶21ページ

入浴
おふろにお湯がたまったら、保温運転を行いお湯の温度と湯量を自動で保ちます

- 保温についての設定は変更できます。▶33ページ

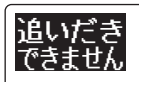
保温について
湯温の検知と追いだきを繰り返して、おふろを保温します。
エコふろ保温を設定すると、人が入浴していないときは、ムダな保温を行いません。



3 入浴後
「ふろ自動」ランプが消灯していることを確認して、おふろの栓を抜く

- おふろの栓を抜くと、自動でふろ配管を洗浄します。▶34ページ

■表示がこんなときは

表示	こんなことが起こります	対処方法
3目盛り以下の表示	お湯はりの時間が長くなったり、完了しても設定温度にならない場合があります。	「沸き増し」してください。▶24ページ
	保温や追いだき運転ができません。 お湯はりが完了しても設定温度にならない場合があります。	

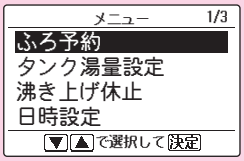
おふろ予約をする

ふろ予約　お湯はりが完了する時刻を設定できます。
一度予約すると、その予約時刻は記憶されます。

台所リモコン

1　メニュー 戻る を押す

2　▼ ▲ で ふろ予約 を選び、決定



3　▼ ▲ で予約時刻を設定し、決定

●10分ごとに設定できます。

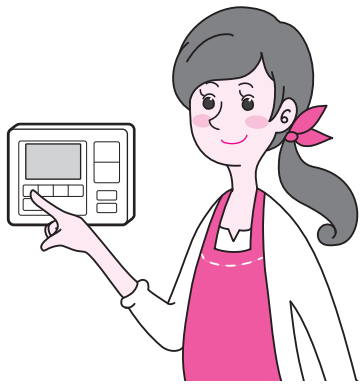
●予約時刻の約30分前にお湯はりを始めます。
●おふろの大きさやふろ湯量設定によっては、お湯はりが完了する時刻が設定時刻と前後します。

■予約を取り消したいとき

手順 1 、 2 を行い、「予約取消」を選ぶ。
3 で「決定」を押す。

■予約時刻を確認・変更したいとき

手順 1 、 2 を行い、「予約時刻確認／変更」を選ぶ。
時刻を変更し、「決定」を押す。



お知らせ

●予約中にふろ自動を行うと、予約は解除されます。
●ふろ自動運転中に予約することはできません。
●予約中に停電すると予約が解除される場合があります。
●お湯はりが完了すると、予約は解除されます。

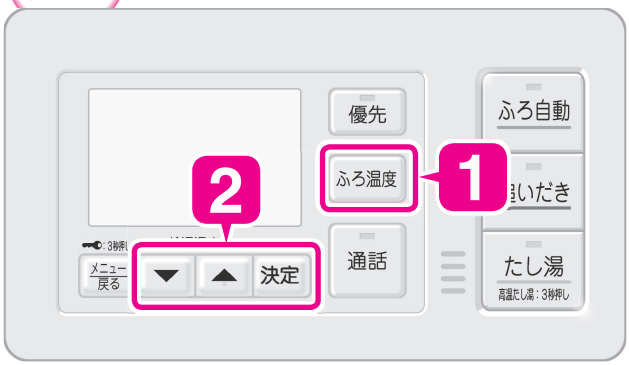
お願い

●お湯はりの温度や湯量は、浴室リモコンであらかじめ設定しておいてください。▶21ページ

おふろの温度と湯量を設定する

ふろ温度　おふろの設定温度を変更します。

浴室リモコン



1 ふろ温度 を押す

2 ▼ ▲ でおふろの温度を設定し、決定

設定範囲
35℃～48℃

温度表示の数字は目安です。

ふろ湯量　おふろの湯量を変更します。

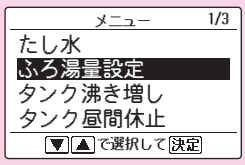
浴室リモコン

ふろ湯量設定について

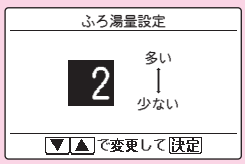
設定は１～10で可能ですが、初めは設定「１～３」でご使用ください。その後、お好みに合わせて設定してください。

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で ふろ湯量設定 を選び、決定



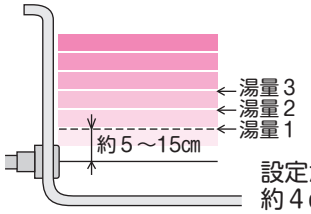
3 ▼ ▲ で湯量を設定し、決定



設定範囲
1～10

お知らせ

- 浴そうによっては湯量設定が大きいとお湯があふれる場合があります。右記を目安に湯量を設定してください。
- 浴そうの形やふろ接続アダプター（循環口）の種類によっては、湯量が多少多くなることがあります。
- ふろ接続アダプター（循環口）の位置より少ない湯量は設定できません。
- お湯があふれたり、湯量が不安定になったときは、ふろ試運転を行ってください。▶38ページ



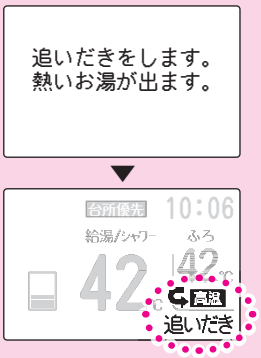
設定が１段階増えるごとに約４cm高くなります。

お湯を温め直す

追いだき　お湯の量を変えずにおふろを温め直します。

浴室リモコン

1 追いだき を押す



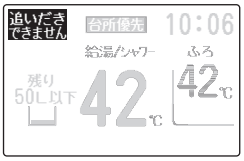
▶台所からおふろを沸かし直したいとき
台所リモコンの「ふろ自動」を押してください。

▶前日の残り湯を沸かし直すとき
▶19ページ

■途中で停止したいとき

「追いだき」をもう一度押す。

■タンクの残り湯が少ないとき



- 「追いだきできません」と「タンク残り湯少」を交互表示します。
- 沸き増しをして表示が消えてから、追いだき運転をしてください。▶24ページ
- ひんぱんに表示される場合は、タンク湯量設定を「たっぷり」にしてください。▶31ページ

追いだきすると、どのくらい熱くなる？

「追いだき」を押したとき、お湯の温度が…

▶設定より低いとき

設定温度まで熱くします。

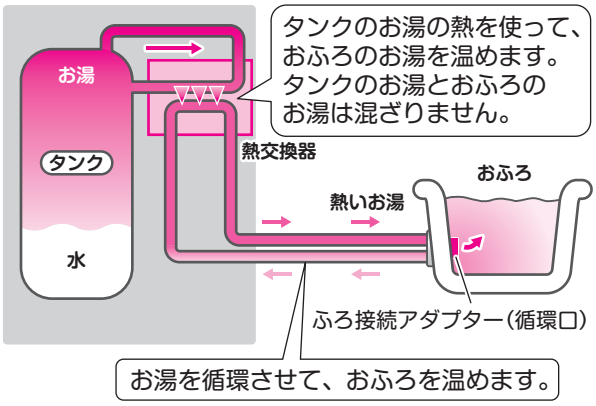
- もっと熱くしたいときは、もう一度押してください。

▶設定通り、または設定より高いとき

設定温度より最大約2℃熱くします。

- もっと熱くしたいときは、ふろ温度設定を上げてください。

■保温・追いだき運転のしくみ



やけどに注意してください

- 熱いお湯が出るため、ふろ接続アダプター(循環口)から離れてください。

お知らせ

- 追いだき運転はタンクのお湯の熱を利用します。お湯を使ったときと同じようにタンクの残り湯量が減ることがあります。
- 追いだき運転開始時、配管内に残っている水が出る場合があります。
- 残り湯量があるときでも、タンクの湯温やおふろの湯温が低い場合、追いだき時間が長くなることがあります。

お願い

- ふろ接続アダプター(循環口)が完全に水に浸かった状態でご使用ください。
- 追いだき運転中、ジェットバスは使用しないでください。

水をたす／お湯をたす

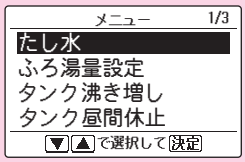
たし水

約10Lの水をたしておふろの温度を下げます。

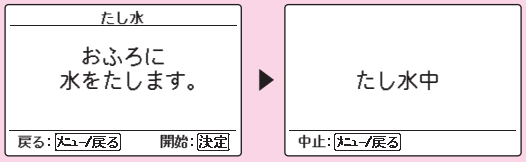
浴室リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で たし水 を選び、決定



3 決定 を押す



お知らせ

- ふろ自動運転中にたし水運転をした場合、しばらくは保温運転を行いません。

■途中で停止したいとき

「メニュー／戻る」を押す。

たし湯

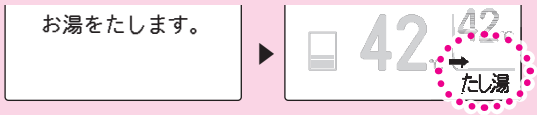
おふろの設定温度のお湯を約20Lたして、お湯の量を増やします。

高温たし湯

約60℃のお湯を約30Lたして、おふろの温度を上げます。

浴室リモコン

1 たし湯 高温たし湯：3秒押し を押す



■高温たし湯をしたいとき

「たし湯」を約３秒間押す。

■たし湯、高温たし湯を途中で停止したいとき

「たし湯」をもう一度押す。

やけどに注意してください

- 熱いお湯が出るため、ふろ接続アダプター（循環口）から離れてください。
- おふろにお湯がないときは、「たし湯」を押さないでください。
- たし水／たし湯や高温たし湯と同時にシャワーやじゃ口からお湯を使ったときは、お湯の量が少なくなったり、お湯の温度が上下したりする場合があります。

お知らせ

- たし湯や高温たし湯運転開始時、配管内に残っている水が出る場合があります。
- タンクのお湯の温度が60℃より低い場合、高温たし湯の温度はタンクのお湯の温度になります。

タンクのお湯がたりなくなったら

沸き増し　タンクのお湯を満タンまで沸き上げます。設定すると沸き上げを始めます。

沸き増しの種類

1回 …タンクのお湯を**1回だけ**満タンまで沸き上げます。

12時間 …**設定してから12時間**は、タンクのお湯が減るごとに満タンまで沸き上げます。

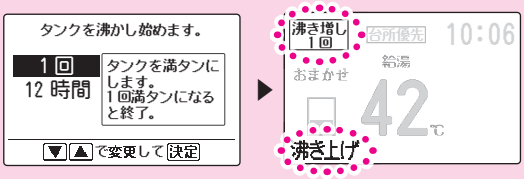
使用量の目安（42℃換算）

- お湯はり……約180L／1回
- シャワー……約80～100L／1人
- ふろ保温……約90L／1時間
- 追いだき……約120L（おふろの温度を約5℃上昇させる場合）

台所リモコン

1 沸き増し を押す

2 ▼ ▲ で沸き増しの種類を選び、決定



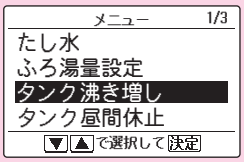
■途中で停止したいとき

「沸き増し」をもう一度押す。

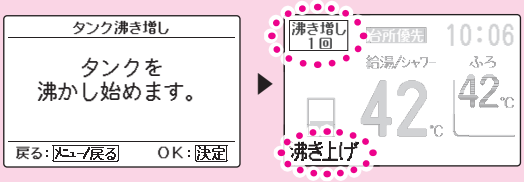
浴室リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**タンク沸き増し**を選び、決定



3 決定 を押す



- 浴室リモコンでは、「1回」が設定されます。

■途中で停止したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「タンク沸き増し中止」を選ぶ。「決定」を押す。

お知らせ

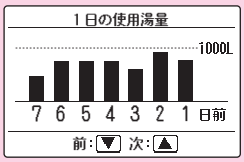
- 昼間時間帯、リビング時間帯に沸き増しすると電気料金は割高になります。
- 数日おきにお湯はりするご家庭では、お湯はりする日に湯量不足になる場合があります。早めに沸き増しを行ってください。

使ったお湯の量などを確認する

エコ確認　使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認できます。

1　エコ確認 を押す

●「1日の使用湯量」が表示されます。



2　▲ を押すごとに、
「1ヵ月の平均使用湯量」、
「1日の連続給湯時間」、
「1日の追いだき合計時間」、
「使えるお湯の量」が表示されます

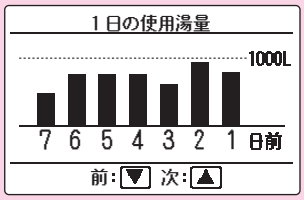
●「▼」を押すと、一つ前の画面に戻ります。

■エコ確認を終了するとき

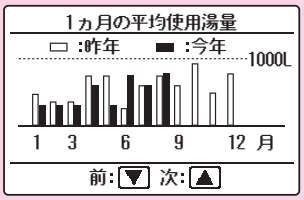
「エコ確認」をもう一度押す。

エコ確認の内容について

過去7日間の使用湯量は？

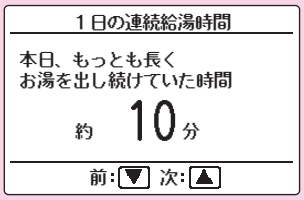


1ヵ月の平均使用湯量は？



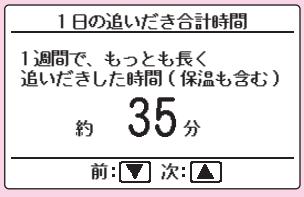
●1日に使った平均使用湯量を月別に表示します。去年と今年分を表示します。

お湯を使い続けた時間は？



●その日、シャワーやじゃ口からお湯を出し続けていた最長時間を表示します。

追いだき、保温した時間は？



●1週間で、追いだき、保温にかかった最長時間を表示します。

使えるお湯の量は？

●50Lごとに表示します。

■「お知らせ：決定」が表示されているとき

「決定」を押すと以下のいずれかをお知らせします。

●「初期学習中」は昼間でもタンクのお湯が減るごとに沸き上げます。

●お湯の使用量が少ないときは、朝になってもタンクを満タンに沸き上げません。

お知らせ

●使用湯量、使えるお湯の量は42℃に換算して表示します。

●グラフの目盛りは、最大湯量によって異なります。

●お湯を出し続けていた時間が60分を超える場合、「60分以上」と表示します。

●1日の追いだき時間が100分を超える場合、「100分以上」と表示します。

●停電があった場合、使用状況がリセットされることがあります。

おふろと台所で通話する

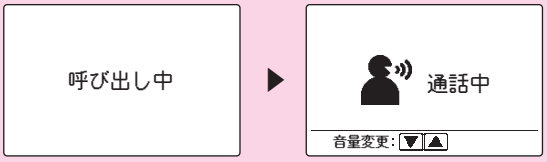
通話　リモコンを通して、台所と浴室で会話できます。

台所リモコン

浴室リモコン

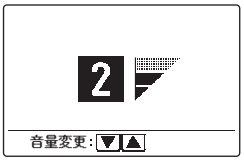
1　台所リモコンの 通話 または 浴室リモコンの 通話 を押す

- 呼び出しメロディーが流れます。メロディーが終了すると通話できます。
- 台所と浴室で交互に会話できます。
  （両方同時に話すことはできません）



■音量を変更したいとき

通話中に「▼▲」を押す。



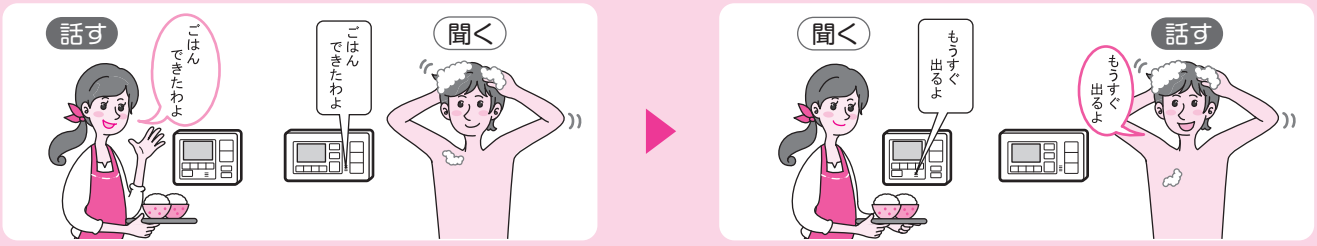
- 「1・2・3」から選べます。

■通話を終了するとき

「通話」をもう一度押す。

- シャワー使用中やリモコンの周囲が騒々しく、うまく通話できない場合は、「通話」を押しながら話してください。
  「通話」を押している間、「話す」が表示されます。
  （相手側は「聞く」が表示されます。）

通話機能の使いかた（両方一度に話すことはできません。相手が話し終わってから、話しかけてください。）



お知らせ

- 話し始めるときに、音声が一瞬途切れることがあります。
- 音声ガイドが流れているときは、通話できません。
- 通話時間が約10分経過すると、自動的に通話を終了します。

より快適にするには

- リモコンから約20㎝離れて話してください。近づき過ぎると、相手側が聞きとりにくいことがあります。
- リモコンに向かって、ゆっくり話してください。
- ハウリング（キーンなどの大きな音）を起こす場合、音量を下げてください。

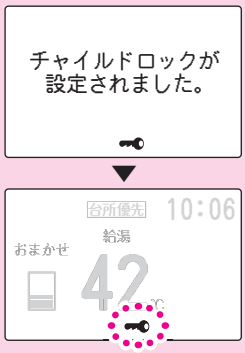
チャイルドロックを使う

チャイルドロック

リモコンをお子様が誤って操作するのを防ぎます。
台所リモコン、浴室リモコン個別に設定が必要です。

台所リモコン

1 メニュー／戻る を約３秒間押す



■チャイルドロック中に、ボタンを押したとき

●音声と画面でお知らせします。

■解除したいとき

「メニュー／戻る」をもう一度約３秒間押す。

●チャイルドロック表示が消灯します。

浴室リモコン

お知らせ

●停電があった場合、チャイルドロックは解除されます。
再度設定を行ってください。

チャイルドロック中でも使える機能

●通話

チャイルドロック中でも停止できる機能

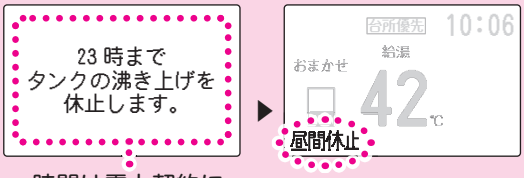
●ふろ自動　●追いだき　●高温たし湯
●たし湯　●自動ふろ配管洗浄

昼間の沸き上げを休止する

昼間休止　その日の昼間時間帯とリビング時間帯の沸き上げ運転を休止します。

台所リモコン

1 昼間時間帯またはリビング時間帯に 昼間休止 を押す



時間は電力契約によって異なります。

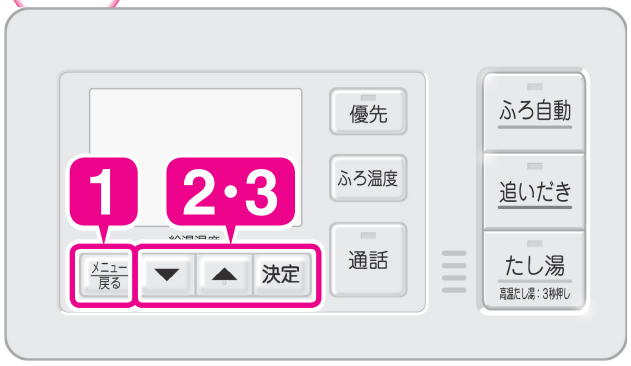
■解除したいとき

「昼間休止」をもう一度押す。

■夜間時間帯に「昼間休止」を押した場合

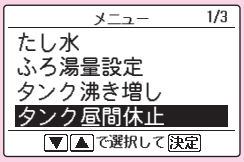
●夜間時間帯は受け付けできないことをお知らせします。

浴室リモコン

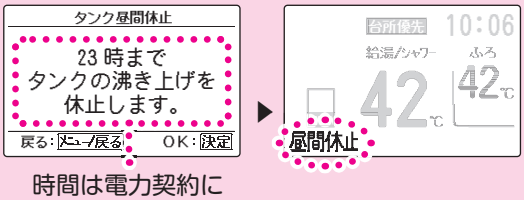


1 昼間時間帯またはリビング時間帯に メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で タンク昼間休止 を選び、決定



3 決定 を押す



時間は電力契約によって異なります。

■解除したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「タンク昼間休止解除」を選ぶ。「決定」を押す。

お知らせ

●夜間時間帯になると、昼間休止は自動的に解除します。
●お湯がたりなくなる場合は、昼間休止を解除し、沸き増しをしてください。▶24ページ
●昼間休止中でも、屋外温度が低い場合は、凍結防止のため沸き上げ運転を行う場合があります。

昼間の沸き上げを制限する

ピークカット設定

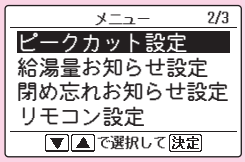
設定した時間帯は、できるだけ沸き上げ運転を行いません。
ただし、湯切れのおそれがある場合は運転を行います。

台所リモコン

沸き上げ運転の時間をずらして、設定した時間の消費電力を抑えたいときなどにご使用ください。

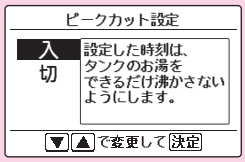
1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **ピークカット設定** を選び、決定



3 ▼ ▲ で **入** **切** を選び、決定

（初期設定：切）



4 「入」に設定した場合

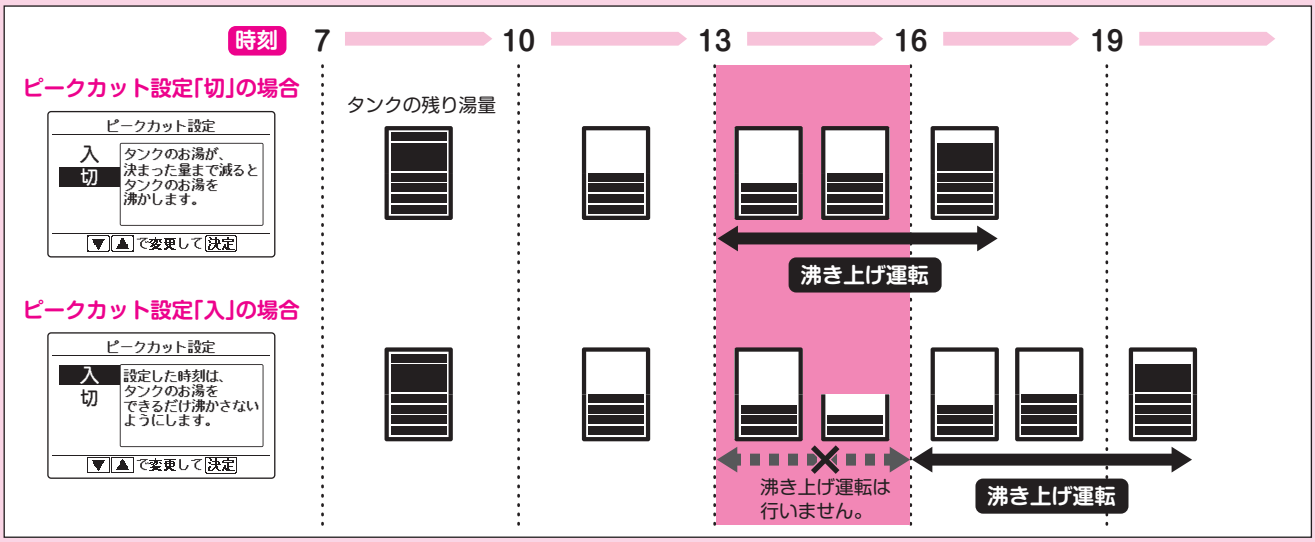
▼ ▲ で **開始時刻** を設定し、決定

- 「終了時刻」も同じように設定します。
- 昼間時間帯の範囲内で設定することができます。

お知らせ

- お湯がたりなくなる場合は、ピークカット設定を「切」にしてください。
- ピークカット設定中でも、屋外温度が低い場合は、凍結防止のため沸き上げ運転を行う場合があります。

ピークカット設定について（沸き上げイメージ）



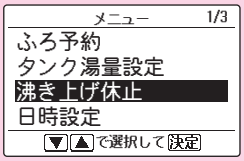
不在時の沸き上げを休止する

沸き上げ休止　旅行などで数日間お湯を使用しないときに、沸き上げを休止するように設定できます。

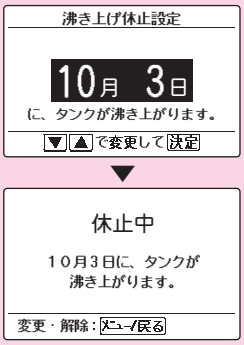
台所リモコン

1　メニュー 戻る を押す

2　▼ ▲ で**沸き上げ休止**を選び、決定



3　▼ ▲ で次回お湯を使う日（帰宅日）を設定し、決定



設定範囲
2日後～30日後

■解除したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「決定」を押す。

お知らせ

- 予定より早く帰宅した場合は、沸き上げ休止を解除し、「沸き増し」を押して、タンクにお湯をためてください。 ▶24ページ
- 設定中でも、屋外温度が低い場合は、凍結防止のため沸き上げ運転を行う場合があります。
- 沸き上げ運転は帰宅日の前の夜から始めます。

1ヵ月以上使用しない場合

- 水抜き作業を行ってください。 ▶42～44ページ

タンクの沸き上げかたを選ぶ

タンク湯量設定

タンクのお湯の沸き上げかたを選択できます。

タンク湯量設定の種類と特長

おまかせ…日々の使用量を学習して、適切な湯量を沸き上げます。

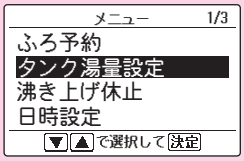
たっぷり…お湯をたくさん使うときに、おすすめの設定です。

少なめ…お湯をあまり使わないときに、おすすめの設定です。

台所リモコン

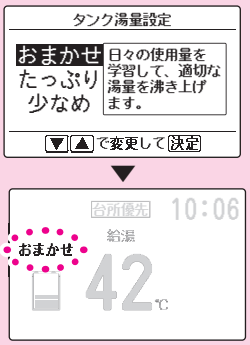
1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**タンク湯量設定**を選び、決定



3 ▼ ▲ でタンクの沸き上げかたを選び、決定

（初期設定：おまかせ）



エコキュートは昼間も沸き上げます。基本は夜間に沸き上げますが、夜間にたくさん沸かしても、冷める分だけムダになるため、使うときに使う分だけ沸かした方が、ムダを抑えて省エネにつながります。

お知らせ

●「たっぷり」設定の場合、消費電力が増えることがあります。

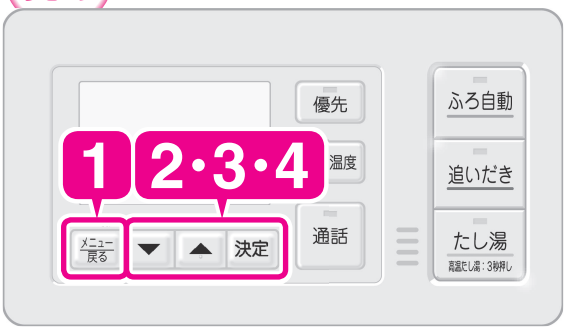
明るさ、音量などを変更する

リモコン設定

リモコンをお好みの設定にします。
台所リモコン、浴室リモコン個別に設定が必要です。

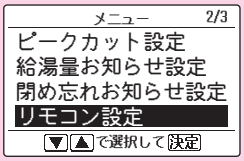
台所リモコン

浴室リモコン

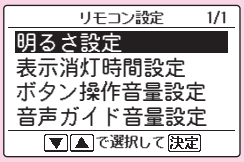


1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **リモコン設定** を選び、決定

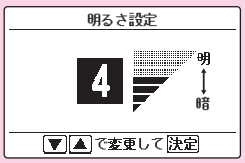


3 ▼ ▲ で設定したい項目を選び、決定

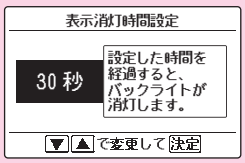


明るさを変更したいとき	バックライトが消灯するまでの時間を変更したいとき	ボタン操作音量を変更したいとき	音声ガイドの音量を変更したいとき

4 ▼ ▲ で設定内容を変更し、決定



● 7段階から選べます。
（初期設定：4）



● [消灯・15秒・30秒・1分・5分・10分・30分・点灯] から選べます。（初期設定：30秒）

● [切・1・2・3] から選べます。
（初期設定：2）

● [切・1・2・3] から選べます。
（初期設定：2）

お知らせ

●音声ガイド音量を「切」に設定していても、下記の場合はメロディーや音でお知らせします。

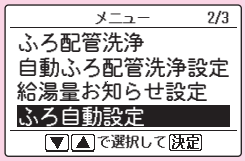
- ふろ自動運転でお湯はりが完了したとき
- 給湯の設定温度を変更したとき
- 通話を始めるとき
- じゃ口の閉め忘れを検知したとき

ふろ自動、保温運転の設定をする

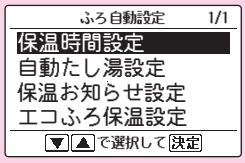
浴室リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **ふろ自動設定** を選び、決定



3 ▼ ▲ で設定したい項目を選び、決定



保温時間を変更したいとき

保温時間…
お湯はり完了後に保温・自動たし湯運転を続ける時間

自動たし湯を設定したいとき

自動たし湯…
ふろ自動運転中、設定された湯量に合わせて自動でたし湯を行う機能

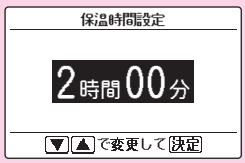
保温お知らせを設定したいとき

保温お知らせ…
保温運転時に熱いお湯が出ることをお知らせする機能

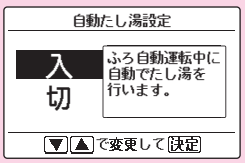
エコふろ保温を設定したいとき

エコふろ保温…
おふろの冷めかたを学習しながら保温する機能

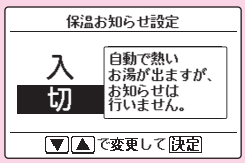
4 ▼ ▲ で設定内容を変更し、決定



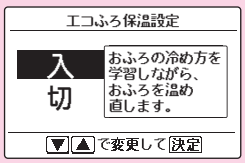
設定範囲
0～4時間（30分単位）
（初期設定：2時間）



- 入／切を設定します。
- 「切」にすると、保温運転のみ行います。
（初期設定：入）



- 入／切を設定します。
- 「入」にすると、表示と音声でお知らせします。
（初期設定：切）



- 入／切を設定します。
- 「入」にすると、おふろの冷めかたを学習しながら保温します。（初期設定：入）

お知らせ

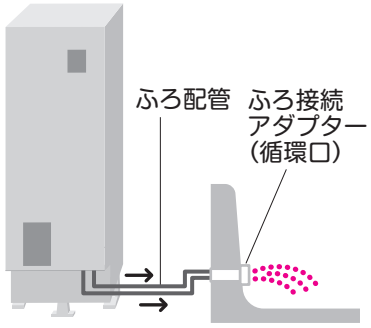
- 保温時間を長くすると、電気代が高くなる場合があります。
保温時間を短くし、入浴前に高温たし湯運転すると経済的です。

お手入れ

ふろ配管洗浄（かんたん洗浄）　日常

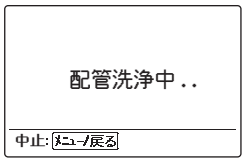
■ふろ配管内に残った水を洗い流す。

●約10Lの水を流すと自動的に終了します。



自動でお手入れする

1 「ふろ自動」ランプが消灯していることを確認して、おふろの栓を抜く

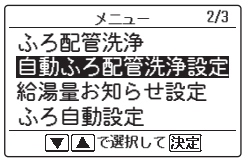


●「ふろ自動」ランプが点灯しているときは、「ふろ自動」を押してランプを消灯させてください。

■自動ふろ配管洗浄を「切」にしたいとき

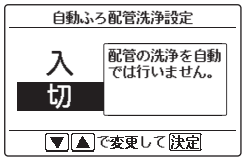
1 メニュー/戻る を押す

2 ▼ ▲ で **自動ふろ配管洗浄設定** を選び、決定



3 ▼ ▲ で **切** を選び、決定

（初期設定：入）

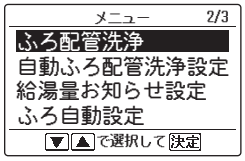


手動でお手入れする

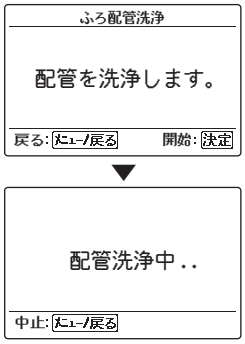
準備 ●おふろを空にする。

1 メニュー/戻る を押す

2 ▼ ▲ で **ふろ配管洗浄** を選び、決定



3 決定 を押し、ふろ配管洗浄を開始する



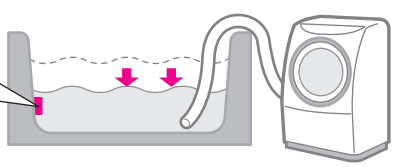
お知らせ

●じゃ口からお湯はりを行ったときは、自動ふろ配管洗浄は行いません。

●おふろの栓を抜かなくても、水面がふろ接続アダプター（循環口）を下回ると自動ふろ配管洗浄を行うことがあります。

●ふろ接続アダプター（循環口）付近までお湯が減った状態で、おふろの栓を抜いたときは、自動ふろ配管洗浄を行わない場合があります。

洗濯などで残り湯が減っているときは、自動ふろ配管洗浄を行わない場合があります。



ふろ配管洗浄（しっかり洗浄）

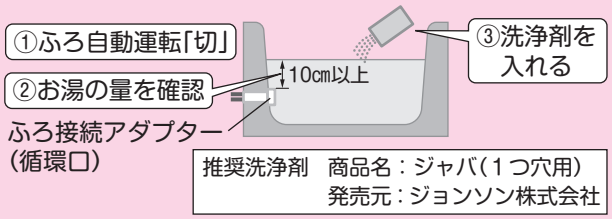
半年に1回以上

■洗浄剤を使ってふろ配管を洗浄する。

●下記の流れで行います。

準備 → 洗浄 → すすぎ → 排水

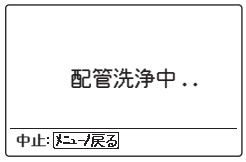
準備



推奨洗浄剤　商品名：ジャバ（1つ穴用）
発売元：ジョンソン株式会社

1 洗浄

かんたん洗浄（手動）の手順*1*～*3*を行う



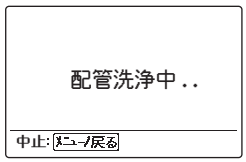
●約15分、洗浄します。

2 洗浄終了後、おふろのお湯を抜く

3 すすぎ

ふろ接続アダプター（循環口）の上10cmまでじゃ口から水を入れる

4 かんたん洗浄（手動）の手順*1*～*3*を行う



●約15分、配管をすすぎます。

5 排水

すすぎ運転終了後、おふろの水を抜く

リモコン・貯湯ユニット・ヒートポンプユニット

日常

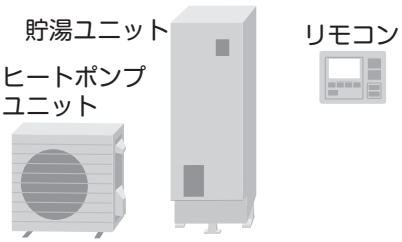
■乾いた布でふく。

汚れのひどいときは、中性洗剤を薄めて布やスポンジにつけてふく。

●ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しない。（変質やひび割れの原因）

●洗剤を使った後は、乾いた布で洗剤をふき取る。（変質やひび割れの原因）

●台所リモコンは水をかけない。



⚠ 注意

水洗いはしない。
（漏電による感電や火災の原因）

禁止

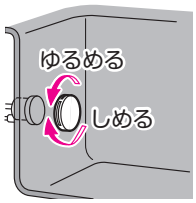
ふろ接続アダプター（循環口）

日常

■フィルターを取り外して水洗いする。

●ゴミが詰まると運転できなくなります。

取外し・取付け



お手入れ

歯ブラシなどで水洗いする。

お手入れ

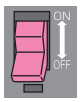
貯湯ユニット

半年に1回以上

■タンクから排水して、タンクの底の汚れを押し流す。

排水する

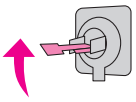
1 漏電しゃ断器を「OFF」にする



2 給水止水栓を閉める

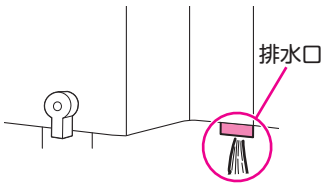
給水止水栓は給水配管の途中に設置されています。貯湯ユニットに付属されていないため、取付位置や形状はご家庭ごとに異なります。お買い上げの販売店にご確認ください。

3 逃し弁レバーを上げる

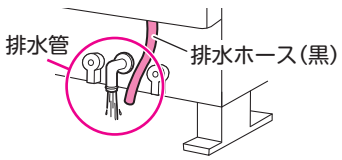


4 排水栓（薄型は2ヵ所）を「排水」側に合わせ、約2分間排水する

＜角型の場合＞



＜薄型の場合＞

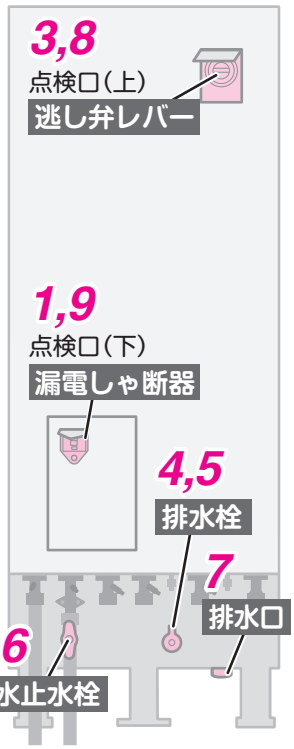


やけどに注意してください

- 排水口または排水管、排水ホース（黒）からお湯（水）が出ます。熱いお湯が出る場合があります。

⚠ 警告

排水口または排水管、排水ホース（黒）や排水に手を触れない。
（熱湯などでやけどのおそれ）



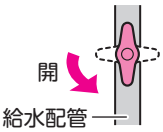
脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

- 脚部化粧カバーを取り外してからお手入れしてください。▶37ページ

排水後もとに戻す

5 排水栓（薄型は2ヵ所）を「通常」側に戻す

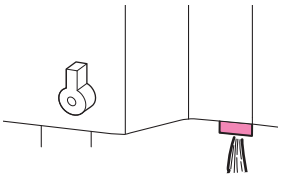
6 給水止水栓を開ける



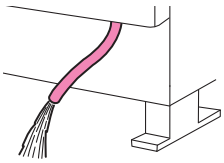
7 排水口または排水ホース（黒）からお湯（水）が連続的に出るまで待つ

- 空気混じりのお湯（水）ではないこと。

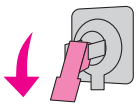
＜角型の場合＞



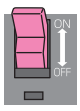
＜薄型の場合＞



8 逃し弁レバーを下げる



9 漏電しゃ断器を「ON」にする



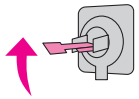
点検をする

安心してお使いいただくために、点検を行ってください。

逃し弁　半年に１回以上

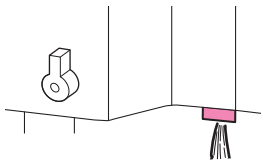
作動点検

1 逃し弁レバーを上げる

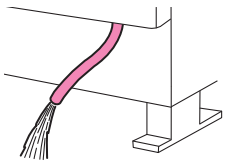


2 排水口または排水ホース（黒）から、お湯（水）が出ることを確認する

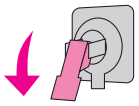
＜角型の場合＞



＜薄型の場合＞

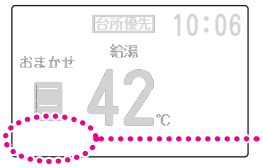


3 逃し弁レバーを下げる



水漏れ点検

1 リモコンの「沸き上げ」を確認する



消灯していること

2 排水口または排水ホース（黒）から、お湯（水）が出ていないことを確認する

お湯（水）が出ている場合

逃し弁レバーを数回上下に動かし、お湯（水）が止まるかを確認する。

●止まらない場合は販売店にご連絡ください。

⚠ 警告

排水口または排水管、排水ホース（黒）や排水に手を触れない。

（熱湯などでやけどのおそれ）

床面に水漏れしていませんか？　日常

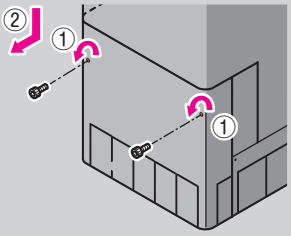
（水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因）

脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

●脚部化粧カバーを、取り外してから点検してください。

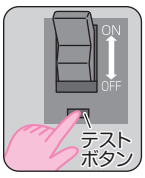
①前面のネジ２本を外す。

②脚部化粧カバーを真下に下げ、手前に引いて取り外す。



漏電しゃ断器　半年に１回以上

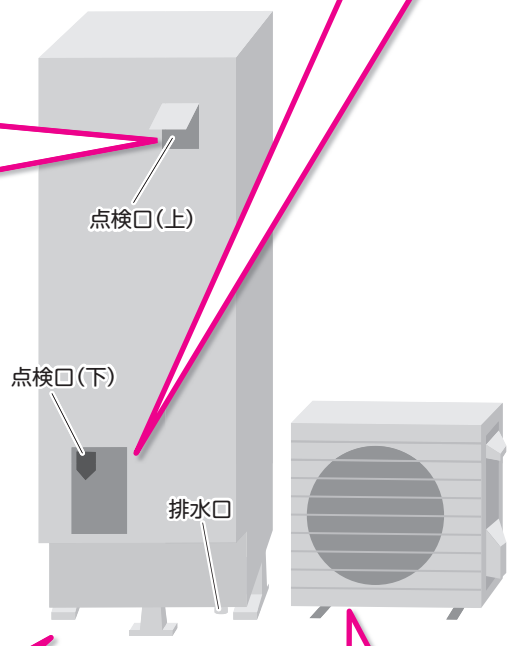
1 漏電しゃ断器のテストボタンを押す



2 漏電しゃ断器が「OFF」になることを確認する

OFFにならない場合は、販売店にご連絡ください。

3 漏電しゃ断器を「ON」にする



吸込口や吹出口をふさいでいませんか？　日常

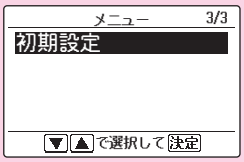
（能力低下や故障の原因）

初期設定を行う

台所リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で 初期設定 を選び、決定



3 ▼ ▲ で 試運転 を選び、決定

4 ▼ ▲ で 設定したい項目を選び、決定

●エア抜き運転については、▶44ページを参照してください。

おふろの湯量が安定しないとき

ふろ試運転… ふろ接続アダプター（循環口）の位置を自動で検出します。

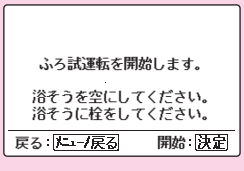
準備 おふろに水がないことを確認し、おふろに栓をする。

通話が聞きとりにくいとき

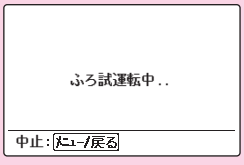
通話テスト… 通話状態の自動調整を行います。

5 決定 を押す

ふろ試運転を開始します。

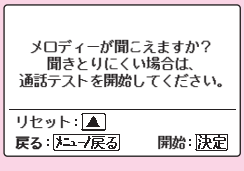


▼



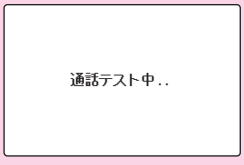
●自動で終了するまでお待ちください。

通話テストを開始します。



●メロディーが鳴ります。

▼



●自動で終了するまでお待ちください。

●メロディーが聞きとりにくくなった場合は、「▲」でリセットを選んでください。

ふろ試運転について

●ふろ試運転にかかる時間は浴そうの大きさや給水圧によって異なります。

●ふろ試運転完了後、お湯はりする場合は、排水してからお湯はりしてください。▶19ページ

電力契約を選ぶ／日時を設定する

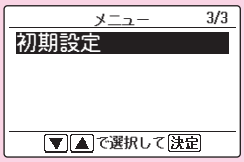
電力契約設定

電力プランの契約を変更したときなどに設定してください。

台所リモコン

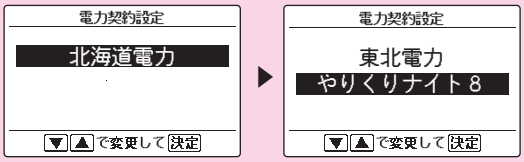
1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で 初期設定 を選び、決定



3 ▼ ▲ で 電力契約設定 を選び、決定

4 ▼ ▲ で「電力会社」、「プラン」を設定し、決定



お知らせ

- 設定が合っていないと電気代が高くなることがありますので、正しく設定してください。

お願い

- 契約している電力制度の内容については、各電力会社へお問い合わせください。

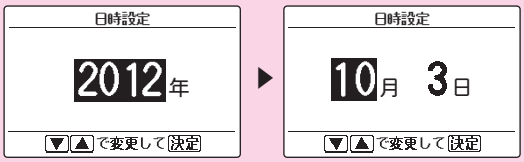
日時設定

台所リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で 日時設定 を選び、決定

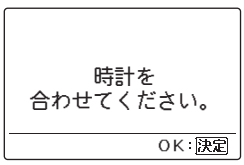
3 ▼ ▲ で「西暦」を設定し、決定



- 「月日」、「時刻」も同じように設定します。

こんな画面が表示されたら

- リモコンに右記の画面が表示された場合、日時を設定してください。（日時設定が完了するまで、沸き上げ運転を行いませんので、必ず設定を行ってください。）



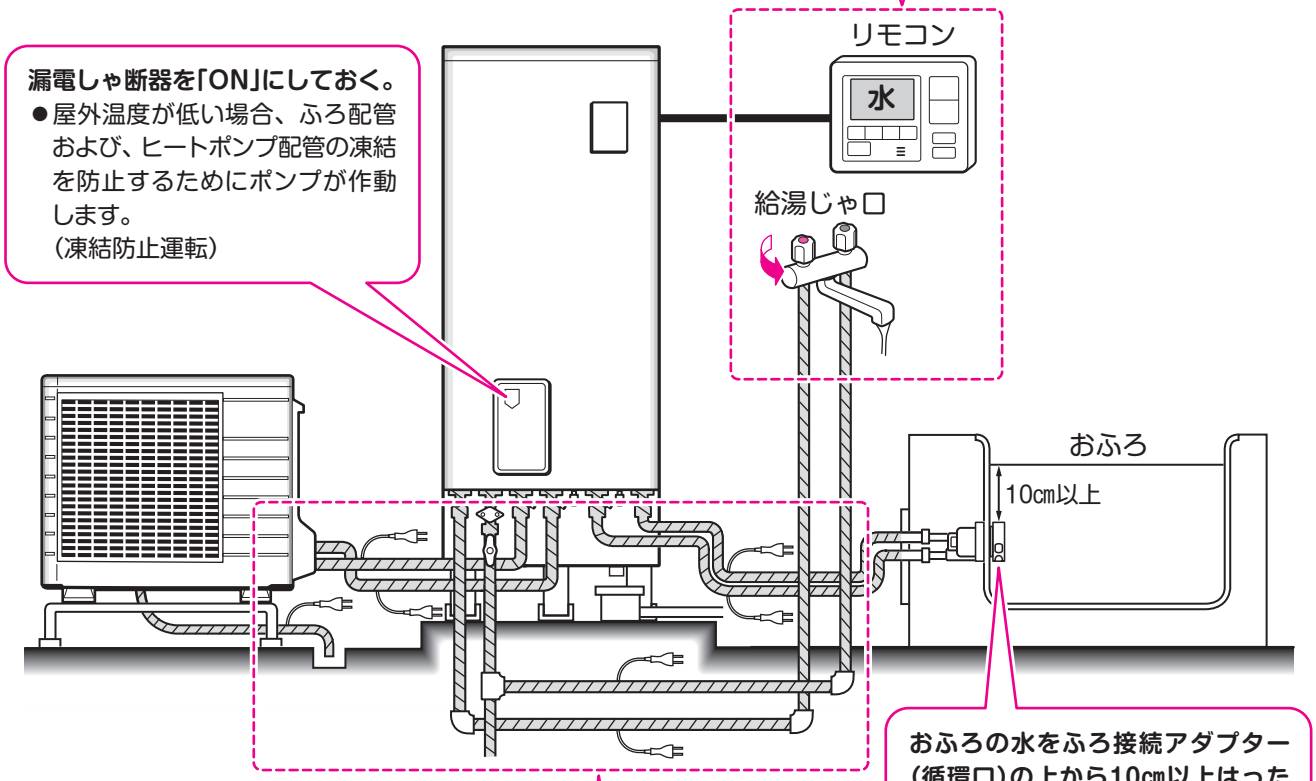
お知らせ

- 台所リモコンの日時設定を行うと、浴室リモコンの日時も変更されます。
- 時計の精度は、月差約30秒です。ときどき時計を確認し、正しい時刻に合わせてください。

凍結のおそれがあるとき／停電したとき

凍結のおそれがあるとき

リモコンの給湯温度を「水」に設定し、給湯じゃ口（お湯側）を少し開けておく。
- サーモスタット式、シングルレバー式 ▶16ページ の場合は、最高温度側に設定してください。
- 給湯じゃ口は、１分間に200ml程度の水が出るようにしてください。リモコンに給湯表示が表示されていないことを確認してください。 ▶17ページ



漏電しゃ断器を「ON」にしておく。
- 屋外温度が低い場合、ふろ配管および、ヒートポンプ配管の凍結を防止するためにポンプが作動します。
（凍結防止運転）

凍結防止ヒーターのコンセントを入れる。
（凍結防止ヒーターが取り付けてある場合）

おふろの水をふろ接続アダプター（循環口）の上から10cm以上はった状態にする。
- おふろに水がない場合でも、凍結防止運転を行うため、ふろ接続アダプター（循環口）から配管内にたまった水が出たり、ポンプの動く音がする場合があります。

⚠ 注意
配管に水がない状態では凍結防止ヒーターに通電しないでください。

停電したとき

■お湯を使うときは、湯温を確かめる。
- 湯温調節ができずに、低温や高温のお湯が出ることがあります。やけどに注意してください。

停電が終わったら

■タンクの残り湯量を確認する。
- 夜間に長時間停電した場合は、朝に満タンまで沸き上がらないことがあります。

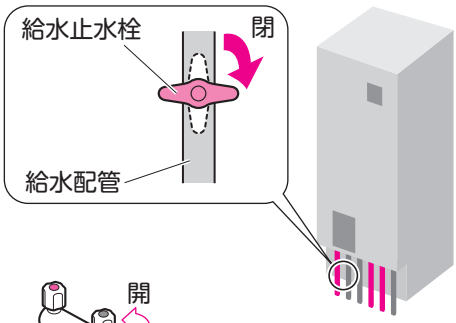
断水したとき／非常用水として使うとき

断水したとき／非常用水として使うとき

断水したとき

■給水止水栓を閉じておく。

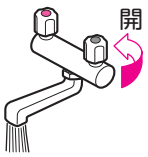
- 断水のときは、シャワーやじゃ口からお湯は出ません。（タンク内へ給水されないため）



断水が終わったら

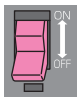
■じゃ口（水側）を開けて、水の汚れがなくなったことを確認し、給水止水栓を開ける。

- 濁った水が貯湯ユニット内に入ると、給水フィルター詰まりにより湯量が減少したり、たまっているタンク内のお湯が濁る場合があります。また、使い始めにはお湯に空気が混ざることがあります。



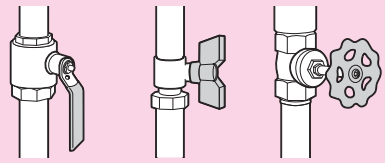
非常用水として使うとき

1 漏電しゃ断器を「OFF」にする

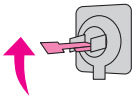


2 給水止水栓を閉める

給水止水栓は給水配管の途中に設置されています。貯湯ユニットに付属されていないため、取付位置や形状はご家庭ごとに異なります。お買い上げの販売店にご確認ください。



3 逃し弁レバーを上げる



4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

- 先端はバケツなどで受けてください。

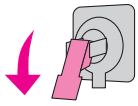
5 ホース差し込み部を持って非常用取水栓を左に回し、お湯（水）を出す

- 栓が外れるため、２回以上回さないでください。
- ホースからお湯（水）が出てきますが、使い始めは湯あかなどが出ますのでしばらく洗い流してください。

使い終わったら

6 ホース差し込み部を持って非常用取水栓を右に回し、お湯（水）を止める

7 逃し弁レバーを下げる



8 ホースを取り外す

- 断水が復旧し、再びご使用になるときは販売店に依頼していただくか、「再びご使用になるとき」▶44ページにしたがって、貯湯ユニットを満水にしてください。

お知らせ

- ホースは以下の仕様のものをご使用ください。

［ホース仕様］
内径８㎜、外径10㎜、
長さ25㎝以上、耐熱温度90℃以上

脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

- 脚部化粧カバーを取り外してから操作をしてください。▶37ページ

⚠ 注意

- ホースから熱湯が出てくることがあります。やけどにご注意ください。
- 飲用は避けてください。

1ヵ月以上使用しないとき

1ヵ月以上使用しない場合は、水抜きを行ってください。お客様ご自身で作業していただくか、販売店に依頼してください。以下の場合は、必ず販売店に依頼して水抜きを行ってください。

- EBS-KP37QTA3、EBS-KP46QTA3
- 凍結のおそれがあるとき

貯湯ユニット、ヒートポンプユニットの水抜き

貯湯ユニットの水抜き

1 給湯温度を40℃に設定して、給湯じゃ口を開き、お湯を出した状態で**配線用しゃ断器（ブレーカー）**と、**漏電しゃ断器**を「OFF」にする

- 熱いお湯がなくなるまで給湯してください。

2 浴そうの栓を抜いておふろを空にする

3 **給水止水栓**を閉じる

- 給湯じゃ口は閉じないでください。

4 **逃し弁レバー**を上げる

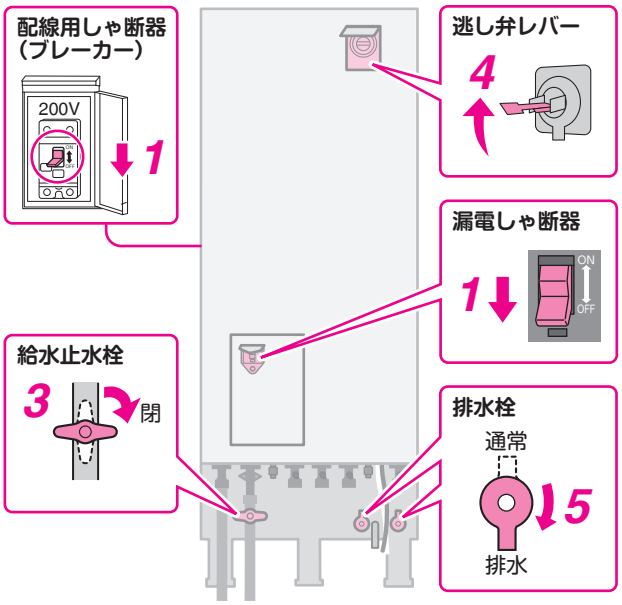
5 **排水栓**（2ヵ所）を「排水」側にする

- 排水管からのお湯（水）が止まるまで排水してください。
  （排水時間の目安：約1.5時間）

警告

排水管や排水に手を触れない。
（熱湯などでやけどのおそれ）

接触禁止



お願い

- 屋外温度が0℃以下になるような冬期は、排水栓が凍結して排水できないことがあります。このようなときは解凍してから排水してください。

貯湯ユニットの排水管から排水が止まった後に実施

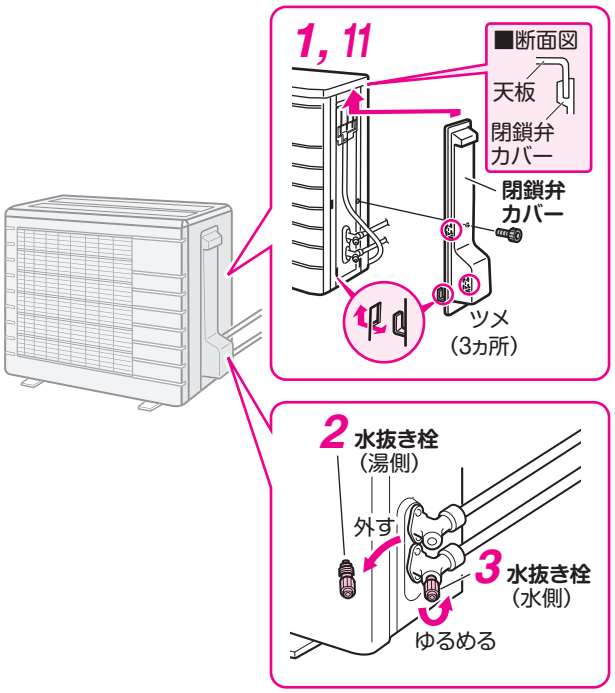
ヒートポンプユニットの水抜き

1 閉鎖弁カバーのネジ（1本）を取り外し、下方へスライドして手前に取り外す

2 **水抜き栓**（湯側）を取り外す

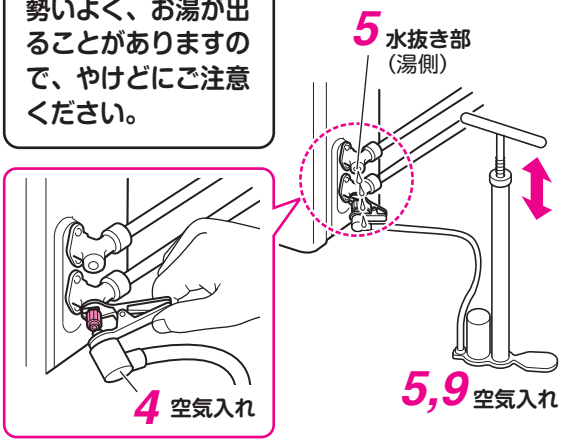
3 **水抜き栓**（水側）をゆるめる（1～2周程度）

4 ゆるめた**水抜き栓**（水側）に空気入れを取り付ける



5 水抜き部（湯側）から、お湯（水）が出なくなるまで、空気入れで空気を送り込み、ヒートポンプユニット内の水を抜く

警告
水抜き部（湯側）から勢いよく、お湯が出ることがありますので、やけどにご注意ください。



貯湯ユニット（配管）の水抜き

6 すべての配管の水抜き栓（6ヵ所）をゆるめて、貯湯ユニット内の配管の水を抜く

7 水抜き栓（2ヵ所）をゆるめる※

※凍結のおそれがあるときは、以下の作業を販売店に依頼してください。
貯湯ユニットの給水フィルターを取り外し（ネジ2本）水を抜く。

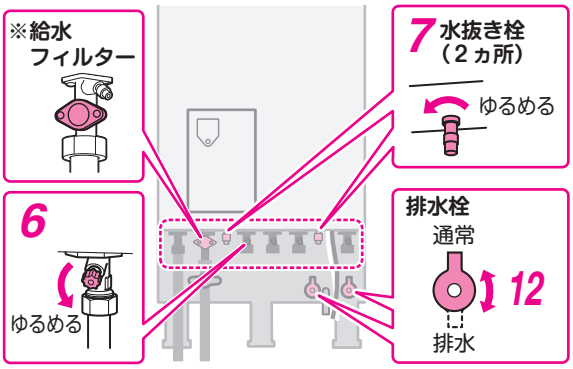
8 ヒートポンプユニットの水抜き栓（湯側）を取り付ける

9 貯湯ユニットの水抜き栓（ヒートポンプ配管）からお湯（水）が出なくなるまで、再び空気入れで空気を送り込む

10 空気入れを取り外し、ゆるめた水抜き栓（水側）を閉める

11 閉鎖弁カバーを取り付ける

12 貯湯ユニットの排水栓（2ヵ所）を「通常」側にする
10秒以上経過後、「排水」側にする



もとに戻す

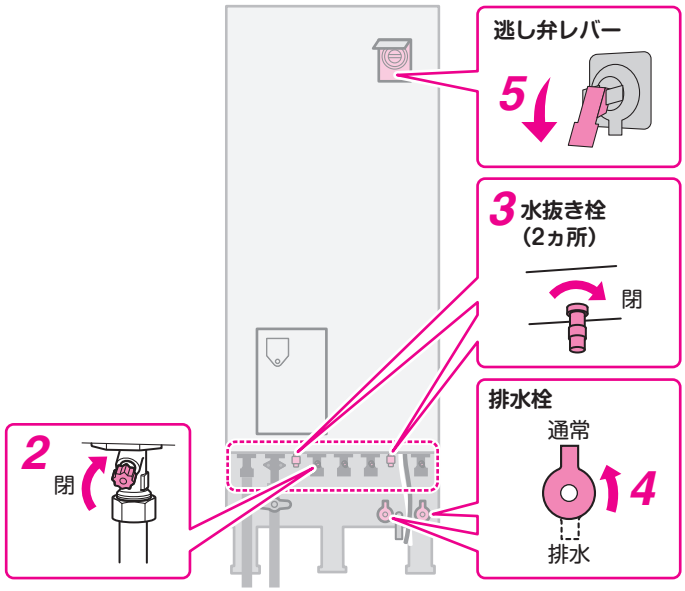
1 給湯じゃ口を閉じる

2 すべての配管の水抜き栓（6ヵ所）を閉じる

3 水抜き栓（2ヵ所）を閉じる

4 排水栓（2ヵ所）を「通常」側にする

5 逃し弁レバーを下げる
- 給水フィルターを取り外している場合は、取り付けてください。



1ヵ月以上使用しないとき

再びご使用になるとき

タンクのお湯を沸き上げる前に、以下の作業を行ってください。

貯湯ユニットにためる準備

1 逃し弁レバーを上げる

2 排水栓（2ヵ所）が「通常」側になっていることを確認する

貯湯ユニットを満水にする

3 給水止水栓を開ける

4 排水ホース（黒）より連続的に水が出ることを確認する
（空気混じりの水ではないこと）
（水が出るまで約30～40分かかります。）
注）空気が逆止弁を通過するとき、笛吹き音が出ることがあります。
（満水になると止まります。）

5 逃し弁レバーを下げる

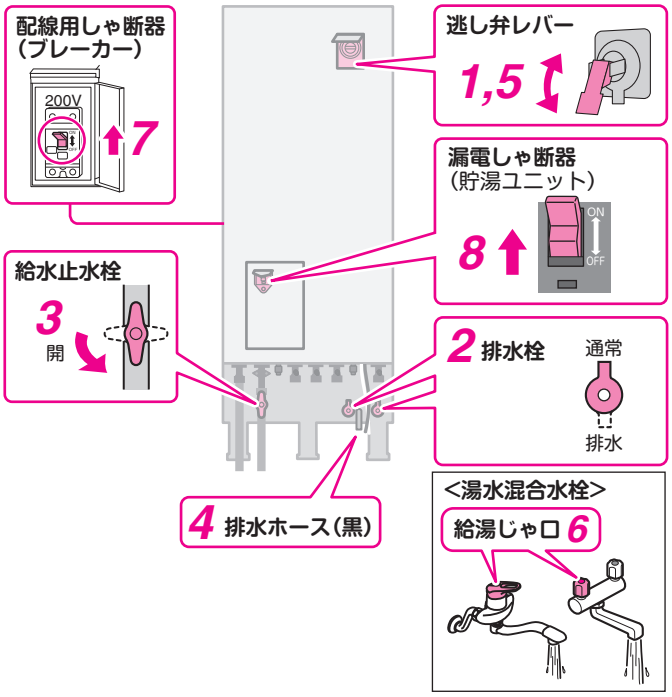
6 給湯じゃ口を開き、しばらく洗い流して閉じる

運転開始

7 配線用しゃ断器（ブレーカー）を「ON」にする

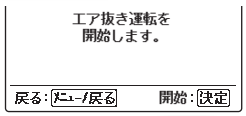
8 漏電しゃ断器を「ON」にする

9 エア抜き運転を行う
●リモコンに「時計を合わせてください。」が表示されたら ▶39ページ

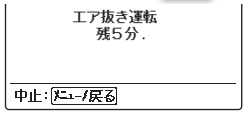


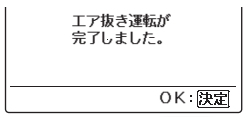
9 エア抜き運転

① メニュー/戻る を押す
② ▼ ▲ で 初期設定 を選び、決定
③ ▼ ▲ で 試運転 を選び、決定
④ ▼ ▲ で エア抜き運転 を選び、決定

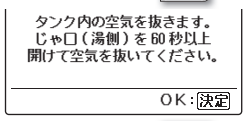


▼ 決定 を押す





▼ 決定 を押す



じゃ口のお湯側を60秒以上開ける。

▼ 決定 を押す

通常表示に戻る。

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

リモコンにエラーコードが出た場合、下記の手順にしたがって処置をお願いします。

＜エラーコード表示例＞

H59-01

異常内容　詳細内容

（表示されないエラーコードもあります）

エラーコード（異常内容）	確　認	処　置
740, 750, C76	—	●貯湯ユニットの漏電しゃ断器を約３秒以上「OFF」にした後、もう一度「ON」にして使用してください。
C15 C16 C55	断水していませんか	●断水の処置を行ってください。▶41ページ
	給水止水栓が閉じていませんか	●給水止水栓を開けてください。▶36ページ
	凍結していませんか	●解けるまでお待ちください。 凍結のおそれがあるときは、給湯温度設定を「水」にして１分間に200ml程度の水が出るようにお湯側のじゃ口を開いてください。
		＜C15, C16の場合のエラー解除方法＞ ●リモコンの 決定 を約10秒間押し続けてください。 ＜C55の場合のエラー解除方法＞ 決定 を押してください。
F38	—	●販売店へ連絡し、点検修理が終わるまで沸き増しを「12時間」に設定してご使用ください。▶24ページ
U51	おふろの栓はしましたか	●おふろの栓をしないでお湯はりした場合は、栓をしてお湯はりしてください。 ＜エラー解除方法＞ 決定 を押してください。 ●おふろの栓をしていたときも、決定 を押して、水を抜いたあと、再度お湯はりしてください。
U54	おふろに残り湯がある状態でふろ試運転を行っていませんか	●おふろ内のお湯（水）をすべて排水した後、再度台所リモコンでふろ試運転を行ってください。 ＜エラー解除方法＞ 決定 を押してください。
C52	●ふろ接続アダプター（循環口）の上までお湯がない状態で追いだき運転をしていませんか ●じゃ口（シャワー）からお湯はりをして、追いだき運転をしていませんか	●たし湯を行い、おふろのお湯が循環口の上まであることを確認して、もう一度追いだき運転してください。 ＜エラー解除方法＞ 決定 を押してください。

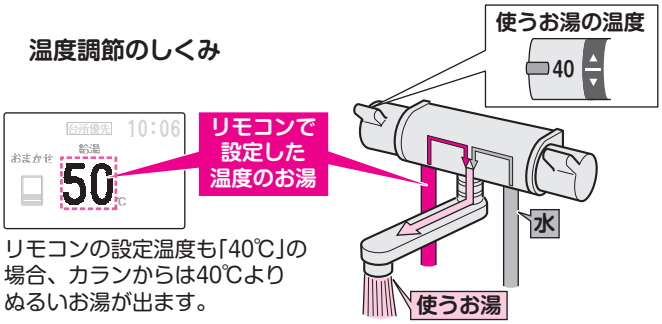
上記以外のエラーコードが出た場合、または上記の処置をしても直らない場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。

エラーコードが表示されていても、次の応急運転はできます。

エラーコード（異常内容）	応　急　運　転
C15, C52, C55, C74, C79, C81, F94, H25, H33, H37, H56, U51, U54	●じゃ口（シャワー）からお湯を使うことができます。 お湯はりはじゃ口より行ってください。タンクのお湯が減ると、沸き上げ運転は行います。
C16, H34, H59	●ふろ自動運転は行うことができます。タンクのお湯が減ると、沸き上げ運転は行います。
C77, F38, H9, H35, H60, J6, J8	●じゃ口（シャワー）からお湯を使うことができます。ふろ自動運転も行うことができます。 タンクのお湯が減ると、沸き上げ運転は行います。
その他のコード	●沸き上げ運転はできませんが、タンク内に残っているお湯を使うことができます。 ・じゃ口を開きお湯を出したまま、漏電しゃ断器を「OFF」にする。 ・漏電しゃ断器を「OFF」にし、じゃ口を閉じる。 （漏電しゃ断器を「OFF」にしたあとは、じゃ口からお湯を使えます。）

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

	こんなときは	ご確認ください
じゃロ・シャワー	給湯温度が変化する お湯の量が変化する	●次の場合が考えられます。 ・お湯はりやたし湯、高温たし湯、たし水と同時に給湯を行ったとき ・お湯を出したり止めたりを繰り返したとき ・他のじゃ口を開いたとき ・沸き上げ中にお湯を使用したとき ・水道の圧力が変動したとき ・シャワーを確実に止めずに再びシャワーを出したとき ・シャワー流量を変えたとき
	お湯が出ない お湯の出が悪い	●**給湯温度が「水」になっていませんか？** →給湯温度を上げてください。 ●**配管が凍結していませんか？** →解けるまでお待ちいただくか、販売店へご連絡ください。 凍結のおそれがあるときは、給湯温度設定を「水」にして１分間に200ml程度の水が出るようにお湯側のじゃ口を開いてください。 ●**給水止水栓が閉じていませんか？** →開いてください。▶36ページ ●**排水栓が、「排水」側になっていませんか？** →「通常」側にしてください。▶36ページ ●**逃し弁レバーが上がっていませんか？** →下げてください。▶36ページ ●**断水していませんか？** →水道局へお問い合わせください。 断水のときはタンク内へ給水されないため、お湯が出ません。 水道工事による断水の場合、給水止水栓を閉じてください。 再びご使用になるときは、じゃ口（水側）を開け、水の汚れがなくなったことを確認してから給水止水栓を開けてください。 上記いずれにも該当がない場合は、給水フィルターの掃除などを販売店にご相談ください。
	お湯がぬるい	●**配管内に残っている水が出てくることがあります。** →お湯が出るまで、しばらくお待ちください。 ●給湯温度は、エコキュートから出るお湯の温度です。配管で放熱するため、じゃ口では温度が低くなることがあります。 ●サーモスタット式混合水栓を使用するときは、リモコンの設定温度を混合水栓で使用する温度より５℃～10℃高く設定してください。 **温度調節のしくみ**  リモコンの設定温度も「40℃」の場合、カランからは40℃よりぬるいお湯が出ます。 それでも上がらないときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。 ●**リモコンに「給湯表示」が表示していますか？** →じゃ口の開きかたが少ないと、お湯が出ない場合があります。お湯の量を増やして、「給湯表示」を表示させると、お湯が出ます。

	こんなときは	ご確認ください
じゃ口・シャワー	じゃ口閉め忘れお知らせが鳴らない	●**じゃ口閉め忘れお知らせが「切」になっていませんか？**▶17ページ ●エコキュートから出ているお湯のみを検知するため、水が出ている場合は検知できません。 ●お湯の量がごく少量な場合や不安定な場合は、検知できないことがあります。
	お湯が白く濁っている	●水中に溶け込んでいる空気が細かい泡となっているためです。
おふろ	おふろのお湯が多い おふろのお湯があふれる （おふろの湯量が不安定）	●**おふろの湯量設定は高くなっていませんか？** →湯量の設定を下げてください。▶21ページ ●**おふろにお湯が残っていませんでしたか？** →残り湯の水面が、ふろ接続アダプター（循環口）より下にある状態でお湯はりを行うと、設定した湯量より高くなることがあります。 ●**ふろ接続アダプター（循環口）のフィルターが詰まっていませんか？** →お手入れしてください。▶35ページ ●ふろ試運転を行い、湯量の初期設定を行ってください。▶38ページ
	お湯はりが途中で止まった	●お湯はり完了までに、お湯はり・停止を繰り返しながらお湯をはるためです。
	お湯に油が混ざっている お湯が臭い	●初めて使用するときは、配管工事のときの油やニオイがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。
	色がついている	●配管内に残っていた前日のお湯に入浴剤などが含まれていると、色がつく場合があります。「ふろ配管洗浄」を行ってください。▶34ページ
	おふろのお湯がぬるい	●**タンクの残り湯量が少なくなっていませんか？** →沸き上げ運転を行っていないときは、「沸き増し」をしてください。▶24ページ ●エコふろ保温を「入」にしていると、おふろの温度を検知する間隔が長くなります。お好みに合わない場合は、「切」にしてご使用ください。
	おふろのお湯が少ない	●**おふろの湯量設定は低くなっていませんか？** →湯量の設定を上げてください。▶21ページ または「たし湯」を行ってください。▶23ページ
	おふろが沸くのが予約した時刻とずれる	●浴そうの大きさや、ふろ湯量の設定、水圧などによって前後します。
	湯量設定を上げても お湯が増えない	●**自動たし湯設定が「切」になっていませんか？**▶33ページ ●**ふろ自動運転が停止していませんか？** →ふろ自動運転を行ってください。保温時間が終了すると、自動的にたし湯を行わなくなります。保温時間は変更できます。▶33ページ
	ふろ接続アダプター（循環口）から水が出てくる	●おふろのお湯を抜くと自動で配管の洗浄を行うためです。 自動ふろ配管洗浄は「切」にできます。▶34ページ ●屋外温度が低い場合は、凍結防止運転を行うため、ふろ接続アダプター（循環口）から水が出てくることがあります。
	お湯はり時間が長い	●おふろにお湯が残っているときにお湯はりすると、完了までの時間が長くなる場合があります。

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

	こんなときは	ご確認ください
おふろ	「追いだき」を押しても追いだきできない 追いだきの時間が長い 追いだきしても温まらない	●リモコンに「追いだきできません」の表示が出ていませんか？ →「沸き増し」を行ってください。▶22ページ ●残り湯量があるときでも、タンクの湯温やおふろの湯温が低い場合、追いだき時間が長くなることがあります。 →「沸き増し」を行ってください。▶24ページ →湯量設定を「たっぷり」にしてください。▶31ページ ●前日の残り湯を沸かし直していませんか？ →ふろ接続アダプター(循環口)が水面にでないくらいまで残り湯を減らしてから「ふろ自動」を行ってください。▶19ページ ●ふろ接続アダプター（循環口）のフィルターが詰まっていませんか？ →お手入れしてください。▶35ページ ●ジェットバスを使用していませんか？ →ふろ自動運転および追いだき運転中は、ジェットバスを使用しないでください。
	エコふろ保温中に入浴しても、追いだきしない	●前回の追いだきから時間が経過していない場合は、入浴を検知しても追いだきしません。 ●子供が入浴したりお湯につかる量が少ない場合は、入浴が検知できず追いだきしないことがあります。
	入浴中に冷たい水が出てくる	●追いだき、たし湯、高温たし湯開始時は、配管内に残っている水が出てくることがあります。
貯湯ユニット・タンク	昼間時間帯、リビング時間帯に沸き上げ運転をする	●湯切れの防止や、追いだき運転に備えて、残り湯量が減っていなくても自動で昼間時間帯、リビング時間帯に沸き上げ運転を行う場合があります。 ●屋外温度が低いときは、製品内部の凍結を防止するため、沸き上げ運転を行う場合があります。 ●使い始めは、使用量の初期学習を行うため、タンクを満タンにします。▶25ページ
	昼間休止、沸き上げ休止設定中に沸き上げ運転をする	●屋外温度が低いときは、製品内部の凍結を防止するため、沸き上げ運転を行う場合があります。
	夜間時間帯になっても沸き上げ運転を始めない	●翌朝に沸き上がるように、水温とタンクの残り湯量によって、沸き上げ開始時間を自動で調節するためです。
	沸き上げ運転が止まった	●電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。約３分後自動的に運転を再開します。
	ピークカット設定中に残り湯量が多いのに沸き上げ運転をする	●ピークカット設定中でも、屋外温度が低い場合は、凍結防止のため沸き上げ運転を行う場合があります。
	お湯が沸いていない（朝に満タンになっていない）	●お湯の使用量が少ないときはタンクを満タンにしないことがあります。▶25ページ ●夜間時間帯にお湯を使うと翌朝沸き上がらない場合があります。「沸き増し」を行ってください。▶24ページ
	タンクのお湯がたりない	●タンクに沸き上げる湯量は、１週間のお湯の使用量から設定されます。いつもに比べてお湯をたくさん使ったときは、「沸き増し」を行ってください。▶24ページ ●常にたりない場合は湯量設定を「たっぷり」に変更してください。▶31ページ ●お湯が漏れている可能性があります。 台所リモコンに「沸き上げ」が表示されていないときに、排水口からお湯（水）が出ている場合は、逃し弁の点検を行ってください。▶37ページ お湯（水）が出続けている場合は、販売店にご連絡ください。 ●数日おきにお湯はりするご家庭では、お湯はりする日に湯量不足になる場合があります。早めに沸き増しを行ってください。

こんなときは	ご確認ください
自動ふろ配管洗浄	
自動ふろ配管洗浄しない	●自動ふろ配管洗浄が「切」になっていませんか? ▶34ページ ●じゃ口からお湯はりを行ったときは、自動ふろ配管洗浄は行いません。 ●湯量が少ないとき(ふろ接続アダプター(循環口)付近)に、排水した場合は、自動ふろ配管洗浄を行わない場合があります。
リモコン	
通話中に音声が途切れる	●通話中に貯湯ユニットとリモコンが通信するため、音声が途切れる場合があります。
リモコンを操作していないのに、「給湯温度が○○℃に変更されました」という音声が出る	●他のリモコンで給湯の設定温度を変更したためです。
リモコンの音声ガイドが出ない	●**音声ガイドの音量設定が「切」になっていませんか?** →ガイド音量設定を変更してください。▶32ページ
ボタン操作音が出ない	●**ボタン操作音量設定が「切」になっていませんか?** →ボタン操作音量設定を変更してください。▶32ページ
バックライトが消えている	●リモコンやお湯を使っていないときは、約30秒後にバックライトが消灯します。消灯するまでの時間は変更できます。▶32ページ
リモコンが勝手に点灯する	●お湯を使用したときや、リモコンから音声ガイドが流れたときなど、リモコンを操作していなくてもリモコンが点灯する場合があります。点灯させたくない場合は、表示消灯時間設定を「消灯」に設定してください。▶32ページ
浴室リモコンのバックライトが消えない	●お湯はり中とふろ保温中は、表示消灯時間設定での設定時間に関わらずバックライトが消えません。
リモコンが消えている(電源が入らない)	●**停電していませんか?** →停電が終わるまでお待ちください。 ●**配線用しゃ断器(ブレーカー)が「OFF」になっていませんか?** →「ON」にしてください。 ●**貯湯ユニットの漏電しゃ断器が「OFF」になっていませんか?** →「ON」にしてください。▶37ページ 再度「OFF」になる場合は、販売店へご連絡ください。
給湯の設定温度を変更できない	●**操作したリモコンが優先になっていますか?** →優先リモコンで給湯の設定温度が変更できます。▶16ページ
残り湯量が急に減る	●使えるお湯の量が400Lを下回ると から に表示が変わるため、表示上は、少しお湯を使っただけで残り湯量が半分に減ったように見えます。
リモコンが操作できなくなった	●**🔑が点灯していませんか?** →チャイルドロックを解除してください。▶27ページ ●**沸き上げ休止を設定していませんか?** ▶30ページ
エコ確認	
表示される使用湯量が実際の使用湯量とずれる	●使用湯量は42℃換算で表示します。 ●エコキュートから出たお湯の量のみを表示します。水と混ぜている場合、水の量は含まれません。
追いだき・保温していた時間が保温設定時間より短い	●実際に保温運転を行っていた時間(おふろを温めていた時間)を表示します。

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

	こんなときは	ご確認ください
給湯量お知らせ	表示される量が 実際の使用湯量とずれる	●エコキュートから出ているお湯の量のみを表示します。▶17ページ 水と混ぜている場合、水の量は含まれません。
水（お湯）が出る・音がする	ヒートポンプユニットの 周辺がぬれている	●ヒートポンプユニットは大気から熱を吸収する際できる結露水を、ドレン口から排水します。 ドレンホースが接続されていなかったり、ホースの引き回しかたによっては、ホース以外から水が流れることもありますが、水漏れではありません。
	ヒートポンプユニットから 水や湯気が出る	●ヒートポンプユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。
	ヒートポンプユニットから 音がする	●沸き上げ運転中や凍結防止運転中は運転音がします。 ●屋外温度が低いときは、運転音が大きくなる場合があります。
	貯湯ユニットの周辺がぬれている	●リモコンの「沸き上げ」が点灯しているときは、タンク内の水が膨張し、逃し弁が作動して排水口または排水ホース（黒）から徐々にお湯（水）が出ます。 排水工事をしていない場合、ホース以外から水が流れることもありますが、水漏れではありません。
	ふろ自動運転停止中でも ふろ接続アダプター（循環口）や 貯湯ユニット内部から音がしたり、 水が出てきたりする	●屋外温度が低い場合、凍結防止のためにポンプが自動的に作動し、ふろ接続アダプター（循環口）や貯湯ユニット内部から音がする場合や配管内の水が出てくる場合があります。 この凍結防止運転のために、おふろに水をためておいてください。▶40ページ
ヒートポンプユニット	沸き上げ運転停止中に ヒートポンプユニットの ファンが回る	**＜沸き上げ運転が停止した直後＞** ●製品保護のため約２分間はファンが回ります。 **＜沸き上げ運転が停止している間＞** ●製品保護のため屋外温度によってはファンが回ることがあります。 屋外温度が０℃以下のとき、凍結防止のためファンが回り続けます。 （寒冷地タイプのみ）
	沸き上げ運転中、ヒートポンプ ユニットが霜で白くなる	●冬期運転中は霜が付くことがあります。
その他	タオル、タイル目地などが 青くなる	●使用地域の水質により、ごくまれに薄青くなることがあります。 これは、水中に含まれるわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸とが反応しておこるもので、人体に害はありません。井戸水や簡易水道での使用時に比較的おこりやすい現象です。 （参考：社団法人 日本銅センター発行「銅と衛生」） **＜タオルや布の場合＞** ●70℃～80℃のお湯に食酢を混ぜて10%～15%溶液を作り、つけおきすると脱色します。 **＜おふろやタイル目地の場合＞** ●汚れが気になるときは、アルカリ性の洗剤（リンレイ製“湯アカ分解”など）をつけて、スポンジでこすり洗いしてください。スポンジによっては、傷が付きやすいものがありますので、注意してください。なお、洗剤の取扱いについては洗剤本体記載の注意書きにしたがってください。

仕様

名称				自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機	
タイプ				寒冷地向けパワフルシャワー型フルオートタイプ	
システム	システム名			EBS-KP37QTA3	EBS-KP46QTA3
	適用電力制度			時間帯別電灯料金/季節別時間帯別電灯料金制度対応・通電制御型	
	電源			単相200V　50/60Hz	
	最大電流		A	17	19
	沸き上げ温度 ※1	範囲	℃	約65～約90	
		着霜期給湯モード ※2	℃	70	65
		冬期給湯モード ※2	℃	70	65
	年間給湯保温効率（JIS） ※2			3.0（おまかせ）	3.0（おまかせ）
		区分名		－	
	寒冷地年間給湯保温効率（JIS） ※2			2.7（おまかせ）	2.7（おまかせ）
		区分名		21	21
	安全装置			漏電しゃ断器	
貯湯ユニット	機種名			EB-KP37QTA3	EB-KP46QTA3
	タンク容量		L	370	460
	設置場所			屋外（防雨型）/屋内兼用	
	外形寸法（高さ×幅×奥行）		mm	1825×630×730	2175×630×730
	質量（満水時）		kg	68（438）	77（537）
	水側最高使用圧力		kPa	340	
	ふろ保温消費電力	熱交循環ポンプ	kW	0.011	
		ふろ循環ポンプ	kW	0.06	
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	0.08	0.08
ヒートポンプユニット	機種名			EB-KP45HPA2	EB-KP60HPA2
	設置場所			屋外	
	設置可能最低外気温度　※3		℃	－25	
	外形寸法（高さ×幅×奥行）（）はカバーを含む		mm	735×825（899）×300	
	質量		kg	61	61
	中間期標準 ※2	加熱能力/消費電力	kW	4.5/0.895	6.0/1.240
		運転電流	A	4.9	6.9
	冬期高温 ※2	加熱能力/消費電力	kW	4.5/1.500	6.0/2.000
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	0.090	
	冷媒	名称		R744（CO_2）	
		封入量	kg	1.2	1.26
	設計圧力（高圧/低圧）		MPa	13.7/9.5（ゲージ）	
	運転音（中間期標準/冬期高温） ※2		dB	40/44	40/45

付属品	貯湯ユニット	取扱説明書（1）、据付説明書（1）、保証書（1）、ご使用ガイド（1）、アンカーボルト用型紙（1）
	ヒートポンプユニット	－

- 低外気温の場合、加熱能力が低下することがあります。
- 停止のときも、約5～13ワットの電力を消費します。
- 「冬期高温沸き上げ温度」「着霜期高温沸き上げ温度」は90℃です。「寒冷地冬期高温沸き上げ温度」は85℃です。※2
- 運転音は、日本工業規格（JIS C 9220:2011）に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した値です。
  実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
- 年間給湯保温効率（JIS）は、ヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力あたりの給湯熱量および保温熱量を表したものです。
  地域や運転モードの設定、ご使用状況などにより異なります。

$$\text{年間給湯保温効率}^{(JIS)} = \frac{\text{1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量}}{\text{1年間に必要な消費電力}}$$

- 「夜間消費電力量比率」「給湯モード性能試験時の運転設定方法」はホームページに記載しています。
  http://www.sanden.co.jp
- 製品改良のため仕様の一部を予告なしに変更することがあります。

※1 ヒートポンプユニットの出湯温度です。（タンクにたまったお湯の温度は、設置状態によって低下します。）
※2 この値は、日本工業規格（JIS C 9220:2011）に基づいた数値です。
※3 －25℃～－20℃では、タンク全量沸き上げできない場合があります。

仕様

名称				自然冷媒（CO_2）ヒートポンプ給湯機
タイプ				パワフルシャワー型フルオートタイプ
システム	システム名			EBS-UP46QTA
	適用電力制度			時間帯別電灯料金/季節別時間帯別電灯料金制度対応・通電制御型
	電源			単相200V　50/60Hz
	最大電流		A	19
	沸き上げ温度 ※1	範囲	℃	約65～約90
		着霜期給湯モード ※2	℃	65
		冬期給湯モード ※2	℃	65
	年間給湯保温効率（JIS） ※2			2.7（おまかせ）
		区分名		18
	寒冷地年間給湯保温効率（JIS） ※2			－
		区分名		－
	安全装置			漏電しゃ断器
貯湯ユニット	機種名			EB-UP46QTA
	タンク容量		L	460
	設置場所			屋外（防雨型）専用
	外形寸法（高さ×幅×奥行）		mm	2173×1075×438
	質量（満水時）		kg	93（553）
	水側最高使用圧力		kPa	340
	ふろ保温消費電力	熱交循環ポンプ	kW	0.011
		ふろ循環ポンプ	kW	0.06
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	－
ヒートポンプユニット	機種名			EB-UP60HPA
	設置場所			屋外
	設置可能最低外気温度		℃	－10
	外形寸法（高さ×幅×奥行）（）はカバーを含む		mm	635×825（899）×300
	質量		kg	53
	中間期標準 ※2	加熱能力/消費電力	kW	6.0/1.320
		運転電流	A	7.2
	冬期高温 ※2	加熱能力/消費電力	kW	6.0/2.000
	凍結防止ヒーター消費電力		kW	－
	冷媒	名称		R744（CO_2）
		封入量	kg	0.850
	設計圧力（高圧/低圧）		MPa	13.7/9.5（ゲージ）
	運転音（中間期標準/冬期高温） ※2		dB	40/45

付属品	貯湯ユニット	取扱説明書（1）、据付説明書（1）、保証書（1）、ご使用ガイド（1）
	ヒートポンプユニット	ドレンソケット（1）

- 低外気温の場合、加熱能力が低下することがあります。
- 停止のときも、約5～13ワットの電力を消費します。
- 「冬期高温沸き上げ温度」「着霜期高温沸き上げ温度」は90℃です。　※2
- 運転音は、日本工業規格（JIS C 9220:2011）に準拠し、反響音の少ない無響室で測定した値です。
  実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。
- 年間給湯保温効率（JIS）は、ヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力あたりの給湯熱量および保温熱量を表したものです。
  地域や運転モードの設定、ご使用状況などにより異なります。

$$\text{年間給湯保温効率}^{(JIS)} = \frac{\text{1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量}}{\text{1年間に必要な消費電力}}$$

- 「夜間消費電力量比率」「給湯モード性能試験時の運転設定方法」はホームページに記載しています。
  http://www.sanden.co.jp
- 製品改良のため仕様の一部を予告なしに変更することがあります。

※1 ヒートポンプユニットの出湯温度です。（タンクにたまったお湯の温度は、設置状態によって低下します。）
※2 この値は、日本工業規格（JIS C 9220:2011）に基づいた数値です。

保証とアフターサービス

保証について

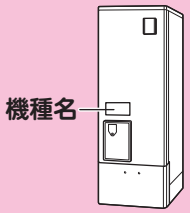
- 保証書（別添）は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日から２年間、ただし冷媒系統部分については３年間、タンク缶体の水漏れについては５年間です。

修理を依頼されるとき

- 45～50ページにしたがって調べていただき、それでも異常があるときは、すぐに使用を中止し、配線用しゃ断器（ブレーカー）と貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「OFF」にして、お買い上げの販売店またはお客様サービス受付センターにご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1.品　名　エコキュート
2.機種名　貯湯ユニット参照
3.お買い上げ年・月・日
4.異常内容（できるだけ具体的に）
5.ご住所（付近の目印なども）
　お名前・電話番号



保証期間中	保証書の規定にしたがって出張修理させていただきます。その際には、「保証書」をご提示ください。
保証期間経過後	修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。修理料金は技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

点検整備のおすすめ

ご使用状態によって異なりますが、エコキュートを数年ご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に、３年に１回程度の点検整備をおすすめします。お買い上げの販売店またはお客様サービス受付センターにご相談ください。
なお、整備には実費をいただきます。（定期的に交換が必要な部品や、使用条件により劣化しやすい部品があります。）

■点検整備の主な内容

項　目	内　容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、逃し弁、減圧弁、ポンプ、給水用具（逆流防止装置）※の点検
清　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）、給水フィルターの清掃、機能部品の清掃

※給水用具（逆流防止装置）については、（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に基づいて点検を行います。

補修用性能部品の保有期間について

エコキュートの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後９年です。

- 「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

消耗部品の交換

減圧弁、逃し弁は消耗部品です。使用水量によっては、３年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。
点検の結果、部品交換が必要なものは交換します。（有償）

■減圧弁　配管部品

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が摩耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

■逃し弁　配管部品

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が摩耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

一部水質の悪い地域では、水中に含まれるスケールや小砂により機械が正常に動かないことがあります。
その場合は、お買い上げの販売店またはお客様サービス受付センターにご相談ください。

お客様サービス受付センターのご案内

お客様サービス受付センター

お客様サービス受付センター

0120-330-515

FAX.0120-553-286

受付時間　年中無休　365日／24時間

据付けについて

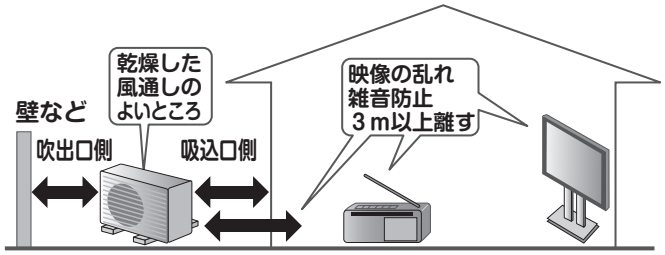
据付けについて

据付場所について

■次の場所へ据付けされる場合は、販売店にご相談ください。

- ●油・蒸気・油煙の発生するところ。
- ●海浜地区など塩分の多いところ。
- ●温泉地など硫化ガスの発生するところ。
- ●積雪により、ヒートポンプユニットがふさがれてしまうところ。

■ヒートポンプユニットからの排水は水はけのよいところにしてください。



- ●設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。

運転音にも配慮を

■次のような場所をお選びください。

- ●ヒートポンプユニットの吹出口からの風や運転音が隣家の迷惑にならない場所。
- ●ヒートポンプユニットの騒音や振動が増大しない場所。

電気工事について

- ●電源は必ずエコキュート専用回路をご使用ください。

移設について

- ●増改築・引越などで製品を移設されたり、再据付けする場合は、お買い上げの販売店またはお客様サービス受付センターにご依頼ください。

よくあるご質問

お湯を使っていないのにタンクの残り湯量が減る

- 使えるお湯の量が400Lを下回ると▣から▤に表示が変わるため、少しお湯を使っただけで残り湯量が半分に減ったように見えます。
- お湯を使っていなくても、追いだきや保温をしたとき、また放熱によって、残り湯量が減ることがあります。

お湯がぬるい、出ない

▶46ページ

おふろの湯量が不安定(あふれる)

▶47ページ

昼間に沸き上げ運転をする

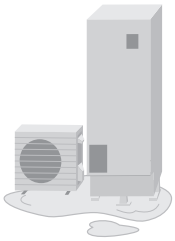
- エコキュートは昼間も沸き上げます。基本は夜間に沸き上げますが、夜間にたくさん沸かしても、冷める分だけムダになるため、使うときに使う分だけ沸かした方が、ムダを抑えて省エネにつながります。

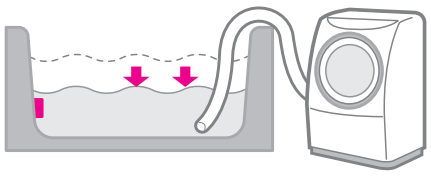
タオル、タイル目地などが青くなる

- 使用地域の水質により、ごくまれに薄青くなることがありますが、人体に害はありません。
  気になる場合は、お手入れしてください。 ▶50ページ

ヒートポンプユニットや貯湯ユニットの周辺がぬれている

- 沸き上げ運転中に、結露水、膨張水を排水するためです。 ▶50ページ





自動ふろ配管洗浄が動作しない

- じゃ口からお湯はりを行ったときは、自動ふろ配管洗浄は行いません。
- 洗濯などで残り湯が減っているときは、自動ふろ配管洗浄を行わない場合があります。(ふろ接続アダプター(循環口)付近までお湯が減った状態でおふろの栓を抜いたとき)

長年ご使用になるエコキュートの点検は定期的に！

愛情点検

このような症状はありませんか？

- 沸き上げ運転中以外に逃し弁から水が漏れる。
- 本体、配管から水が漏れる。
- 漏電しゃ断器が自動的に「OFF」になる。
- こげ臭いニオイがしたり、異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、必ず販売店に点検を依頼してください。

エコキュートの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後９年です。

サンデン株式会社
〒110-8555東京都台東区台東1-31-7
URL http://www.sanden.co.jp

ご購入店名	電話
据付年月日	年　月　日

二次元バーコードは製造用コードです。

この取扱説明書は
再生紙を使用しています。

3V013548-1C
M13B199A(1402) HT